

2021年度 第7回 理事会

日時: 2022年2月19日(土) 14:00~17:00

場所: WEB会議

出席者 理事: (3役) 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹  
(理事) 永野 忍、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、岡本 伸弘、高橋 博愛、脇坂 成重、中村 雅隆、沖原 優子、佐藤 孝二、岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、福田 輝和、今村 純平、志田啓太郎

監事: 日野 敏明、田中 裕二、泉 清徳

欠席者 理事: (3役)  
(理事)

監事:

事務局出席:中山 祥子、本村磨江香、永友沙也佳(事務職員)  
書記:寒竹 啓太、池永千寿子

審議事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1 令和4年度事業計画について	事業	法人	会長
2 令和4年度予算案決議	事業	法人	会長
3 表彰委員会規定改定について	事業	法人	諫武副会長 (表彰委員会委員長)
4 「福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程」 制定について	事業	法人	事務局長
5 令和4年度定時総会について	事業	法人	総務部
6 コロナ対策特別費用積立金(用語確認)の 使用延長について	事業	法人	財務部
7 新生涯学習制度についての説明会開催について	事業	公益1	学術研修部
8 第104回福岡県理学療法士会学術研修大会について	事業	公益1	学術研修部
9 2022年度 市民公開講座 講師選定と企画内容について	事業	公益2	公益事業推進部
10 理学療法の日 全国一斉イベント	事業	公益2	公益事業推進部
11 SNS媒体を用いた普及啓発事業概要	事業	公益2	公益事業推進部
12 職能部部長の追加について	事業	法人	職能部
13 健康促進支援事業の内容	事業	公益3	職能部
報告事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1 三役会議(予算・マスタープラン)について	会議	法人	松崎副会長
2 副会長会議(マスタープラン・副会長業務)について	会議	法人	松崎副会長
3 第2回倫理委員会会議について	会議	その他	廣滋副会長
4 第2、3回表彰委員会開催について	会議	法人	諫武副会長 (表彰委員会委員長)
5 令和3年度後援名義承諾先一覧	事業	法人	事務局長
6 第3回総務局会議	会議	法人	総務局
7 会議図について	事業	法人	総務局
8 第4回総務部会議について	会議	法人	総務部
9 会員数等の動向に関して	事業	法人	総務部
10 公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE 登録者数について	事業	公益2	組織部

11	学術局会議について	会議	公益1	学術局
12	学会部会議について(1)	会議	公益1	学会部
13	学会部会議について(2)	会議	公益1	学会部
14	会議実施報告	会議	公益1	学術誌編集部
15	理学療法福岡35号内容報告	事業	公益1	学術誌編集部
16	会議実施報告	会議	公益1	学術研修部
17	研修会実施報告	事業	公益1	学術研修部
18	会議実施報告	会議	公益1	教育研修部
19	会議実施報告2	会議	公益1	教育研修部
20	2022年度生涯学習マニュアル(単位取得の手引き)について	事業	公益1	教育研修部
21	マスタープランおよび第6回理事会 社会局提出資料確認	会議	公益1・公益2 公益3・法人	社会局
22	世界体操新体操実行委員会との面談	会議	その他	社会局
23	SNS媒体を用いた理学療法士の認知度向上職域拡大を 目的とした新規事業に関する社会局・総務局の連携について 他	会議	公益1・公益2 公益3	社会局
24	SNS媒体を用いた理学療法士の認知度向上職域拡大を 目的とした新規事業について	会議	公益2	公益事業推進部
25	第1回スポーツ傷害予防事業活動	事業	公益3	公益事業推進部
26	第2回スポーツ傷害予防事業活動	事業	公益3	公益事業推進部
27	令和3年度 産業理学療法研修会	事業	公益1	職能部
28	福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修事業 (基礎編) 事前会議(Web会議)	会議	公益3	職能部
29	令和3年度福岡県介護業務における介護職員の 腰痛予防研修会(基礎編)	事業	公益3	職能部
30	令和3年度福岡県介護業務における介護職員の 腰痛予防研修会(応用編) 事前会議(Web会議)	会議	公益3	職能部
31	令和3年度福岡県介護業務における介護職員の 腰痛予防研修会(応用編)	事業	公益3	職能部
32	久留米市保健所研修会	事業	公益3	地域包括ケア推進局
33	筑豊地区地域包括ケア実践交流会(WEB会議)	会議	公益3	地域包括ケア推進局
34	久留米市地域包括ケア実践交流会(WEB会議)	会議	公益3	地域包括ケア推進局
35	第4回筑豊地区会議	会議	公益1	北九州支部
36	福岡支部会議について(1)	会議	公益1	福岡支部
37	福岡支部会議について(2)	会議	法人	福岡支部
38	研修会実施報告	事業	公益1	福岡支部
39	第1回筑後1地区研修会	事業	公益1	筑後支部
40	第1回筑後2地区研修会	事業	公益1	筑後支部
41	第3回筑後支部会議	会議	公益1	筑後支部
42	第2回筑後1地区会議	会議	公益1	筑後支部

依頼事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1 九州理学療法士学会in福岡2022広報活動協力について	事業	法人	諫武副会長
2 2021年度福岡県理学療法士会功労賞・感謝状受賞者の推薦について	事業	法人	諫武副会長 (表彰委員会委員長)
3 令和3年度事業報告の提出依頼	事業	法人	総務部

#### 当日報告

- |   |                             |      |
|---|-----------------------------|------|
| 1 | 4月23日理事会は変更になる可能性があります      | 事務局長 |
| 2 | 対面事業における参加者名簿作成の義務について、事務局で | 総務局  |

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	<p>令和4年度事業計画について</p> <p>Key word*: 令和4年度、事業計画、会長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度事業計画について審議をお願いいたします。</p> <p>添付資料: 有 (添付資料名: 審議_会長_1)</p>		
提出者の意見	<p>新規事業が追加されています。 今後の活動への影響を鑑み、大項目や分類を見直している 変更届だけで可能なもの、審議が必要なものがあり、現在、行政(県)に確認をし</p>		
主な意見内容等	<p>県の回答を待つて継続審議および修正依頼が局にもあるのか？ →・事業名などの大きな変更はないと思われるが、現在配置している項目や分類を変更してもらう可能性はある ・4月までに間に合わない場合は法人などへ分類登録をして、審議後に正しい場所に戻す方法もできるかもしれない</p> <p>事業計画案について行政とのやり取りを考えると、今後もスケジュール通りに進まない可能性がある。事業計画案について準備・検討すべき時期を総務局で再検討し、来年度スケジュールに反映したいと考える。</p>		
結果	<p>事業計画は行政とのやり取り後に実施。延期とする。</p> <p>継続</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	<p>令和4年度予算案決議</p> <p>Key word*:会長、令和4年度、予算</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度の予算について決議を取らせて頂きたいと思えます。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_会長_2)</p>		
提出者の意見	事業計画の承認延期に伴い継続審議、現時点でのご意見をお願いします		
主な意見内容等	<p>現時点での収支は赤字を示している。 →コロナ積立金で赤字は補填する予定である。</p> <p>コロナ感染拡大に伴い、予算執行に変更が生じる可能性があるが、4月以降に変更せざる得ない場合はどうしたらいいのか。 →事業縮小は県も懸念されている。予算とのずれが生じそうになった際は、早めに県に相談するしか今はないかと思う。</p>		
結果	<p>事業計画の承認延期に伴い審議を延期</p> <p>継続</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	表彰委員会委員長
議題	表彰委員会規定改定について  Key word*:県士会功労賞、感謝状、表彰規定改定		
内容及び提出趣旨	現行の表彰規定における県士会功労賞・感謝状受賞者推薦要件を見直し 会員内外に向けた表彰を今以上に行う体制を再構築することを目的に 表彰規定改定を提案いたします。  添付資料:有(添付資料名:審議_表彰委員会_1,2)		
提出者の意見	現在の表彰規定の推薦要件を見直し受賞者の枠を広げることで長きに わたり貢献いただいた会員内外に対して今以上に表彰を行いたいと 考えています。		
主な意見内容等	なし		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	事務局長
議題	<p>「福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程」制定について</p> <p>Key word*:規程制定、研修会事業等参加費、事務局長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>本会主催の研修会事業等にかかる参加費等に関して規程に定めるもの。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_事務局長_1)</p>		
提出者の意見	<p>第6回理事会に本議案を提出し、継続審議となったもの。 継続審議の内容については、研修会事業等参加費の再検討ならびに規程の文言の修正および加筆をおこなっている。</p>		
主な意見内容等	なし		
結果	<p>承認 2022年4月より施行いたします</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和4年度定時総会について Key word*:令和4年度、定時総会、日程		
内容及び提出趣旨	令和4年度定時総会の日程、開催方法についてご審議頂きたい。 日時:令和4年6月18日(土)9:30-12:30 開催方法:対面  添付資料:無		
提出者の意見	定時総会の詳細等につきましては、令和4年度第一回理事会(4月)においてご審議頂く予定です。開催方法は開催時期の社会情勢に応じて変更する可能性もあります。		
主な意見内容等	参加者を多くするなら、土曜日午後からの方がよいのではないか →休日午後は研修会を開く際は集まりにくい印象、午前の方がよい印象。今年度実績として、事前にしっかりアナウンスし、午前中開催であったが、参加者は集まった。土曜開催なら午後、日曜開催なら午前とする。		
結果	令和4年6月18日午後に開催予定 具体的な時間設定は総務局に一任  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
議題	<p>コロナ対策特別費用積立金(用語確認)の使用延長について</p> <p>Key word*:財務部 新型コロナ感染症対策特別費用積立金 使用延長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和3年度、新型コロナウイルス感染対策を講じて事業を実施する予定であったが、それを上回る感染状況となった結果、事業の中止、縮小を余儀なくされたため上記積立金を使用しなかった。よって本積立金を来年度以降に延長することについてご審議頂きたい。</p> <p>予定 令和4年度:9,200,000円 令和5年度:3,878,760円</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_財務部_1,2)</p>		
提出者の意見	令和4年度予算を鑑みて積立金の使用を検討しています		
主な意見内容等	なし		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	<p>新生涯学習制度についての説明会開催について</p> <p>Key word*:新生涯学習制度・講習会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>新生涯学習制度について会員の周知を図ることで、登録理学療法士や認定理学療法士等の取得・更新を促していくため。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_学術研修部_1)</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	<p>支部ごとにオンライン研修会で開催とした理由は何か。 →当初、対面を予定しており支部別に開催とした。昨今の状況を鑑みて、オンラインに切り替えられるよう今回変更した。オンラインのみになる場合は、支部別とせず、「説明会」とする。</p> <p>協会HPの情報以外に協会から県士会に下りてきている情報はあるのか。一部のマニュアルはまだ公開されていないが知っていれば情報共有してほしい。 →現時点での新生涯学習制度の内容について、日本理学療法士協会ですぐ更新される情報以上のものを県士会には把握できていない。各局、協会のHPの内容を参考にしていただきたい。</p>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	<p>第104回福岡県理学療法士会学術研修大会について</p> <p>Key word*:日程・症例検討・共催</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第104回福岡県理学療法士会学術研修大会の日程、会場を以下のように検討しております。ご承認の程、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>日程:2023年1月21日(土)~1月22日(日)</p> <p>会場:北九州国際会議場</p> <p>開催形式:ハイブリッド</p> <p>北九州市で開催の際は、MICE助成金制度や北九州市との共催や後援できる制度があるため利用していく。詳細に関しては、今後の理事会で報告していく。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_学術研修部_2)</p>		
提出者の意見	<p>登録理学療法士に関する症例報告会を企画している 会員に周知いただけるよう余裕を持った日程設定とした。</p>		
主な意見内容等	なし		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	2022年度 市民公開講座 講師選定と企画内容について Key word*:2022年、市民公開講座、公益事業推進部		
内容及び提出趣旨	<p>【市民公開講座について】 日 時:2023年1月21日(土) (第104回学術研修大会と合同開催) 場 所:北九州国際会議場 開催形式:ハイブリッド テーマ:「仮)今、話題のフレイルってなに？」 講 師:松崎 英章 氏(福岡みらい病院) 内 容:講演(30分)、運動教室(10分)、運動機能測定</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_公益事業推進部_1)</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	北九州市での開催のため、行政の共催および後援も検討する。		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	理学療法の日 全国一斉イベント Key word*:理学療法の日、福岡、		
内容及び提出趣旨	<p>&lt;審議事項&gt; 理学療法の日全国一斉イベントで当会が行うイベント内容の審議を宜しくお願い致します。</p> <p><b>【理学療法の日 全国一斉イベント】</b> 日 時:2022年7月17日(日)もしくは17-23日の期間 趣旨:理学療法の普及啓発、今年度のテーマは「介護予防・健康増進」 内 容:対面案3つと対面困難案1つの名から選定(別紙資料参照)</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_公益事業推進_2)</p>		
提出者の意見	対面案と対面が困難な場合も含め3つほど案を挙げております。		
主な意見内容等	対面案と困難案の社会局でいつ判断するのか。市政だよりなどは掲載には期限があるかと思われる。 →場所のキャンセルが2か月前であるため、一つの機会になるか 広報媒体に関しては、其々に締め切りがあるので、広報媒体対象の締め切りも確認してはどうか		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	SNS媒体を用いた普及啓発事業概要  Key word*:SNS、新規事業、普及啓発、公益事業推進部		
内容及び提出趣旨	<審議事項> ・本事業内容及び事業規程について ・本事業用のホームページについて  添付資料:有(添付資料名:審議_公益事業推進部_3, 4)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	資料の中に「マニュアル」と「規定」の文言が混在しているので、統一をお願いします		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	<p>職能部部長の追加について</p> <p>Key word*:職能部、部長、追加</p>		
内容及び提出趣旨	<p>広範囲にわたって事業を行う職能部において、事業を運営する人員の追加を希望いたします。</p> <p>候補者:井内 陽三氏 (所属:あおぞらの里行橋訪問看護ステーション)</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_職能部_1)</p>		
提出者の意見	<p>職能部の研修会の講師や、ファシリテーターとして事業に出務したことがあります。積極的に意見ができる人材であり、部長に相応しいと考えています。</p>		
主な意見内容等	なし		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益3		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	健康促進支援事業の内容 Key word*:産業、健康促進支援、新規事業		
内容及び提出趣旨	<p>1.健康促進支援のご提案内容:          ○ 健康経営優良法人認定制度 認定要件のサポート          ○ 体力測定会および測定結果報告          ○ 怪我の予防講座(腰痛・肩こりなどの予防講座)          ○ 高齢者の就労支援          など、団体様のニーズに合わせた支援を行います。          詳細は打ち合わせをしながら進めて参ります。</p> <p>2.参加費:無料 (次年度以降は出務費用のお支払いをお願いします)</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_職能部_2)</p>		
提出者の意見	各団体によって支援に対するニーズが異なると予測されるため、内容は団体を選定した後に打ち合わせをして決定したい。まずは幅広く支援機能団体を募集したい。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康経営」が登録商標のため、名称使用時は許可をとる。</li> <li>・事業に参加した際の現状加入している保険の感染に関する範囲・内容を再度確認をしてください。(総務、事務への依頼)</li> </ul>		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	三役会議(予算・マスタープラン)について Key word*:予算・マスタープラン・三役		
内容及び提出趣旨	1. 第5回三役会議 日 時:令和4年1月24日(月) 19:00~21:20 場 所:Web開催 議 題:Ⅰ. 今年度予算・来年度予算案について Ⅱ. 諸連絡・報告 Ⅲ. マスタープランについて 出務者:6名  添付資料:無		
提出者の意見	特にありません		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	副会長会議(マスタープラン・副会長業務)について  Key word*:マスタープラン・副会長・業務		
内容及び提出趣旨	1. 第3回副会長会議 日 時:令和4年1月8日(土) 18:00~20:00 場 所:Web開催 議 題:1. 本会マスタープランについて 2. 副会長業務について 出務者:3名  添付資料:無		
提出者の意見	特にありません		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	その他		
提出者	廣滋 恵一	職	副会長
議題	第2回倫理委員会会議について Key word*:		
内容及び提出趣旨	第2回倫理委員会会議 日時:令和3年12月7日(火) 19:00~20:30 場所:web会議 参加者:廣滋恵一、沖原優子、佐藤孝二、脇坂成重、山口 寿 内容: 【確認事項】 ①他団体の倫理委員会等状況確認 ②専門家(弁護士)情報の確認 【審議事項】 ①本委員会規程(案)の検討:事務局と相談して案を作成していく  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	表彰委員会委員長
議題	第2回表彰委員会開催について 第3回表彰委員会開催について  Key word*:協会賞、県士会功労賞、表彰規定改定		
内容及び提出趣旨	1. 第2回表彰委員会 日 時:令和4年1月6日(木) 20:00~20:30 場 所:Web開催 議 題:1. 令和3年度日本理学療法士協会 協会賞受賞者検討について 出務者:3名 2. 第3回表彰委員会 日 時:令和4年1月31日(月) 20:00~20:40 場 所:Web開催 議 題:1. 表彰規定改定について 2. 県士会功労賞、感謝状該当者選出依頼について 3. 協会賞該当者次年度推薦スケジュールについて 出務者:4名  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	事務局長
議題	令和3年度後援名義承諾先一覧 Key word*:後援名義、事務局長		
内容及び 提出趣旨	令和3年度12月～1月分の後援名義承諾先を報告するもの		
	添付資料:有(報告_事務局長_1)		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	永野忍	職	総務局局长
議題	第3回総務局会議 Key word*:総務局 予算 予算折衝会議		
内容及び提出趣旨	1. 第3回総務局会議 日 時:令和3年12月3日(月) 19:00~22:00 場 所:Web開催 議 題:1. 令和4年度各部予算について 2. 令和4年向け予算折衝会議出席について 出務者:5名 添付資料:無		
提出者の意見	令和4年の各部予算について検討しました。また令和4年度予算折衝会議の出席者について確認をしました。		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	永野忍	職	総務局局長
議題	<p>会議図について</p> <p>Key word*:総務局 会議 あり方</p>		
内容及び提出趣旨	<p>福岡県理学療法士会の組織内で開催されている会議について、会議図にて整理をしました。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_総務局_1)</p>		
提出者の意見	<p>会議図を参考に会議運営を行っていただきたい</p>		
主な意見内容等	<p>なし</p>		
結果	<p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>第4回総務部会議について</p> <p>Key word*: 総務部、会議、報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第4回総務部会議          日時 : 令和3年12月6日(月)20:00-21:00          場所 : Web開催          内容 : 災害対策研修会について          次年度事業計画について          出務者:6名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特に無し		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>会員数等の動向に関して</p> <p>Key word*: 総務部、会員動向、報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>福岡県理学療法士会の会員数、新卒入会者数についての現状を簡易的に整理しましたのでその概況を報告します。</p> <p>有(添付資料名:報告_総務部_1)</p>		
提出者の意見	<p>今後分析を深め、会員数および新卒者の入会率の減少についての要因分析・対策立案を進めていきます。</p>		
主な意見内容等	<p>2020年の新人入会者数理由について現在考えられる問題は何か？          →・様々考えられるられるが、総務部として新人オリエンテーションの対面縮小なども1要因と考えている(他県と比較して開催が少ないわけではないが、動画配信の手段を昨年度は取った)。          そのため、来年度は先手を打つ対策を今回提案している。養成校意見交換会で、養成校の先生方へ県士会の提案および協力の要請を行う予定。          ・卒業前に養成校で1)県士会がプレゼンする 2)養成校の先生からも説明することは、相乗効果が得られると考えられる。賛同する。</p> <p>データの見方について対象者の詳細を教えてください          →対象者は、福岡県の卒業者および他県からの就職者の両方を含有している。          →その場合は養成校の先生のご負担にならない説明の際に配慮をしましょう。</p>		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE登録者数について		
	Key word*:組織部、アプリ、LINE		
内容及び提出趣旨	2022年1月10日時点での登録者数 アプリ:2,541人 LINE:524人  (2021年12月2日時点では、それぞれ2,480人、523人)		
	添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	学術局局長
議題	学術局会議について Key word*:学術局、会議		
内容及び提出趣旨	1. 第6回学術局会議 日 時:令和3年12月13日(月) 20:00~22:00 場 所:web開催 議 題(または内容):次回理事会について 出務者:2名  添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>学会部会議について(1)</p> <p>Key word*:学会部、会議、報告</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>1. 第18回学会部会議 日 時:令和3年12月14日(火) 19:30~21:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会のランチタイムセミナー1の事前打ち合わせ 出務者:8名</p> <p>2. 第19回学会部会議 日 時:令和3年12月21日(火) 19:30~21:00 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会のシンポジウム2・3の討議内容について 出務者:8名</p> <p>3. 第20回学会部会議 日 時:令和3年12月27日(月) 19:30~21:00 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会の内容について 出務者:8名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	学会部会議について(2) Key word*:学会部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	1. 第21回学会部会議 日 時:令和4年1月25日(火) 19:00~20:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会のランチタイムセミナー2の事前打ち合わせ 出務者:6名 2. 第22回学会部会議 日 時:令和4年1月26日(水) 19:00~21:00 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会の進捗の確認と当日運営について 出務者:9名 3. 第23回学会部会議 日 時:令和4年1月31日(月) 19:00~21:00 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会シンポジウム1の事前打ち合わせ 出務者:8名  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	会議実施報告  Key word*:学術誌編纂部、理学療法福岡35号、進捗状況		
内容及び提出趣旨	1. 第3回学術誌編纂部会議 日 時:令和4年1月27日(木) 19:00~20:00 場 所:Web開催 内 容:理学療法福岡35号進捗状および校正手順の確認 出務者:11名  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	理学療法福岡35号内容報告  Key word*:学術誌編纂部、理学療法福岡35号、内容		
内容及び提出趣旨	添付資料参照           添付資料:有(添付資料名:報告_学術誌編纂部_1)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	会議実施報告 Key word*:会議・報告		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_学術研修部_1)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明雄太	職	学術研修部理事
議題	研修会実施報告 Key word*:研修会・報告		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_学術研修部_2)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	会議実施報告 Key word*:会議・報告		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_1)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	会議実施報告2 Key word*:会議・報告		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_2)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	2022年度 生涯学習マニュアル(単位取得の手引き)について  Key word*:新生涯学習システム・単位取得の手引き		
内容及び提出趣旨	次年度から新生涯学習システムに切り替わるため、生涯学習マニュアル(単位取得の手引き)の内容を一新し、配布します。  添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_3)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1 ・ 公益2 ・ 公益3 ・ 法人		
提出者	高橋 博愛	職	社会局局长
議題	マスタープランおよび第6回理事会 社会局提出資料確認  Key word*:社会局、マスタープラン、社会局会議、理事会資料		
内容及び提出趣旨	1. 第回社会局Web会議 日 時:令和3年12月3日(金)19:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:マスタープランの説明および理事会資料提出資料確認 出務者:6名  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	その他		
提出者	高橋 博愛	職	社会局局长
議題	世界体操新体操実行委員会との面談  Key word*:社会局、世界体操・新体操選手権、面談、事務費用		
内容及び提出趣旨	2. 世界体操新体操実行委員会との面談 日 時:令和3年12月21日(火)10:30~11:00 場 所:(公社)福岡県理学療法士会 事務所 内 容:実行委員会より本土会へ感謝状の授与 および 費用弁償打ち合わせ 出務者:3名  添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1 ・ 公益2 ・ 公益3		
提出者	高橋 博愛	職	社会局局长
議題	<p>SNS媒体を用いた理学療法士の認知度向上職域拡大を目的とした新規事業に関する社会局・総務局の連携について他</p> <p>Key word*:社会局、SNS、合同会議</p>		
内容及び提出趣旨	<p>3. 第1回社会局総務局合同Web会議  日 時:令和4年1月18日(火)19:30~21:20  場 所:Web開催  内 容:SNS媒体を用いた理学療法士の認知度向上職域拡大を目的とした新規事業に関する社会局・総務局の連携について  社会局各部事業状況確認  出務者:11名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂 成重	職	公益事業推進部理事
議題	<p>SNS媒体を用いた理学療法士の認知度向上職域拡大を目的とした新規事業について</p> <p>Key word*:公益事業推進部、SNS、新規事業、職域拡大</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第10回公益事業推進部Web会議  日 時:令和4年1月9日(日)16:00~17:30  場 所:Web会議  内 容:SNS媒体を用いた新規事業内容についての打ち合わせ  出務者:4名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	佐藤 孝二	職	公益事業推進部理事
議題	<p>第1回スポーツ傷害予防事業活動</p> <p>Key word*:公益事業推進部、ウェビナー、スポーツ傷害予防事業</p>		
内容及び提出趣旨	<p>2. スポーツ障害予防に対する活動全般事業</p> <p>日 時:令和4年1月15日(土)12:30~15:30</p> <p>場 所:TKP博多駅前シティセンター</p> <p>テーマ:バスケットボール選手のための傷害予防教室</p> <p>講 師:森田 正輝(まえた整形外科 博多ひざ・スポーツクリニック)</p> <p>内 容:日本バスケットボール協会ジュニア向け外傷予防プログラム」に基づいた内容</p> <p>出務者:3名</p> <p>参加者:7名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	佐藤 孝二	職	公益事業推進部理事
議題	<p>第2回スポーツ傷害予防事業活動</p> <p>Key word*:公益事業推進部、ウェビナー、スポーツ傷害予防事業</p>		
内容及び提出趣旨	<p>3. スポーツ障害予防に対する活動全般事業  日 時:令和4年1月22日(土)12:30~15:30  場 所:TKP博多駅前シティセンター  テーマ:バスケットボール選手のための傷害予防教室  講 師:平岡 大介(南川整形外科病院)  内 容:日本バスケットボール協会ジュニア向け外傷予防プログラム」に基づいた内容  出務者:3名  参加者:9名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	令和3年度 産業理学療法研修会 Key word*:研修会、ウェビナー、参加者数		
内容及び提出趣旨	1.令和3年度 産業理学療法研修会 日 時:令和3年12月4日(土)9:00~12:00 場 所:Web開催 テーマ:「障害者就労支援と産業理学療法」 講 師:岡原 聡 氏(大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター) 司 会:中島 大輔 氏(福岡市障がい者基幹相談支援センター) 出務者:4名 参加者:11名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	中村雅隆・沖原優子	職	職能部理事
議題	福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修事業(基礎編) 事前会議(Web会議) Key word*:事前会議、内容確認、進行確認		
内容及び提出趣旨	2.令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修事業(基礎編) 事前会議(Web会議) 日 時:令和3年12月13日(月)19:00~21:00 場 所:Web会議 内 容:研修会打ち合わせ 出務者:15名  添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	<p>令和3年度福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(基礎編)</p> <p>Key word*:研修会、グループワーク、他職種</p>		
内容及び提出趣旨	<p>3.令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(基礎編)</p> <p>日 時:令和3年12月19日(日)9:00~12:00</p> <p>場 所:Web開催</p> <p>テーマ:「福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(基礎編)」</p> <p>講 師:日野 敏明 氏(済生会くれたけ荘)</p> <p>樋口 周人 氏(産業医科大学病院)</p> <p>生野 正芳 氏(原鶴温泉病院)</p> <p>辻 聡司 氏(訪問看護ステーションホークス)</p> <p>三砂 健一 氏(児島病院)</p> <p>久保 貴照 氏(戸畑リハビリテーション病院)</p> <p>井内 陽三 氏(あおぞらの里行橋訪問看護ステーション)</p> <p>佐藤 暉佑 氏(訪問看護ステーションいわさき)</p> <p>山本 忠 氏(原鶴温泉病院)</p> <p>緒方 政寿 氏(正和中央病院)</p> <p>司 会:今別府和徳 氏(職能部部長)</p> <p>出務者:5名</p> <p>参加者:42名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(応用編)事前会議(Web会議) Key word*:事前会議、内容確認、進行確認		
内容及び提出趣旨	4.令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(応用編)事前会議(Web会議) 日 時:令和4年1月25日(火)19:00~20:00 場 所:Web会議 内 容:研修会打ち合わせ 出務者:5名  添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	中村雅隆、沖原優子	職	職能部理事
議題	令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(応用編) Key word*:研修会、ノーリフトケア、ミーティング		
内容及び提出趣旨	5.令和3年度 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(応用編) 日 時:令和4年1月30日(日)9:00~11:20 場 所:Web開催 テーマ:「福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会(応用編)」 講 師:井内 陽三 氏(あおぞらの里行橋訪問看護ステーション) テーマ:「介護ロボットの活用と作業管理」 講 師:今別府和徳 氏(地方独立行政法人 芦屋中央病院) 司 会:中村 雅隆 氏(しらにた整形外科クリニック) 出務者:2名 参加者:18名  添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	今村 純平	職	地域包括ケア推進局理事
議題	<p>久留米市保健所研修会</p> <p>Key word*:久留米市・一体的取り組み・保健所研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 久留米市保健所研修会  日 時:令和3年12月17日(金)18:00~19:30  場 所:職員会館メルクス(久留米市中央町21-18)  テーマ:理学療法士が語る高齢者支援  内 容:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリテーションの本来の意味</li> <li>・高齢者の特性(サルコペニアについて)</li> <li>・運動と栄養の効果</li> <li>・フレイルについて</li> <li>・活動と参加について</li> <li>・身体機能(運動機能)測定のポイント</li> <li>・介護予防と地域づくり</li> </ul> 参加者:22名  出務者:今村純平</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特にありません		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	筑豊地区地域包括ケア実践交流会(WEB会議) Key word*:筑豊地区・地域包括ケア実践交流会・実務担当者		
内容及び提出趣旨	1. 第4回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議 日時:令和4年1月21日(金)19:00~20:00 場所:WEB会議 テーマ:「第4回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議」 内容:地域ケア会議や介護予防事業に関する情報共有や意見交換会など ○実務担当者会議開催の経緯の説明 ○各地区実務担当者からの報告 (嘉飯地区・田川地区・直鞍地区) ○地域ケア推進局からの連絡事項 ○意見交換会 出務者:11名 一般参加者1名 添付資料:無		
提出者の意見	特にありません		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	今村 純平	職	地域包括ケア推進局理事
議題	<p>久留米市地域包括ケア実践交流会(WEB会議)</p> <p>Key word*:久留米市・地域包括ケア実践交流会・実務担当者</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第2回久留米市地域包括ケア実務担当者会議  日 時:令和4年1月28日(金)19:00~20:00  場 所:WEB会議  テーマ:「第2回久留米市地域包括ケア実務担当者会議」  内 容:久留米市における事業への出務に関する情報共有  ○地域リハビリテーション活動支援事業:  地域ケア会議・元気リハ 出務者からの報告  ○県士会(地域包括ケア推進局)からの連絡  ○包括支援センター・筑後地区介護予防支援センターの情報共有  ○その他(新規事業の検討)  出務者:5名  一般参加者14名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特にありません		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	第4回筑豊地区会議 Key word*:北九州支部 筑豊地区 研修会 会議		
内容及び提出趣旨	第4回筑豊地区会議 日 時:令和4年1月11日(火) 19:00~20:00 場 所:Web開催 議 題:令和4年度筑豊地区研修会について 出務者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	福岡支部会議について(1) Key word*:福岡支部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第1回福岡東地区研修会事前会議 日 時:令和3年12月8日(水) 20:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:研修会に向けての事前打ち合わせ 出務者:6名</p> <p>2. 第1回福岡2地区研修会事前会議 日 時:令和4年1月25日(火) 19:30~20:30 場 所:Web開催 内 容:地区研修会に向けた、研修会の流れ・タイムスケジュール等の詳細の確認。 講義資料内の動画の動作確認や共有画面の確認。 出務者:5名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	福岡支部会議について(2) Key word*:福岡支部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第2回福岡支部会議 日 時:令和4年1月13日(木) 19:00~21:00 場 所:Web開催 内 容:1. 令和4年度支部別管理者研修会について 2. 令和4年度社会職能部活動内容検討 出務者:3名</p> <p>2. 第3回福岡支部会議 日 時:令和4年1月31日(月) 19:00~20:40 場 所:Web開催 内 容:令和4年度事業、スケジュール、予算案について 出務者:8名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	研修会実施報告 Key word* 研修会・報告		
内容及び提出趣旨	1. 第1回福岡東地区研修会 日時:令和3年12月10日(金) 19:00~20:30 場所:Web 開催 テーマ:「変形性股関節症に対する理学療法~病態・機能解剖の理解と評価・解釈・保存療法を中心としたアプローチ」 講師:春口 幸太郎 氏(福岡和白病院 リハビリテーション科) 参加者:57名 出務者:6名  2. 第1回福岡2地区研修会 日時:令和4年1月27日(木) 19:00~20:30 場所:Web 開催 テーマ:「回復期のリハ栄養戦略~基礎を学び、症例を通して、臨床応用へ」 講師:田中 拓樹 氏(福岡青洲会病院) 司会者:山口 展明 氏(桜十字福岡病院) 参加者:68名 出務者:4名  添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	<p>第1回筑後1地区研修会</p> <p>Key word*:地区研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>日 時:令和3年12月4日(土)14:00～15:30          場 所:Web開催          テーマ:「脳血管疾患患者に対する自立支援に向けた当院の関わりについて」          講 師:萬代 陽介 氏(嶋田病院)          司 会:立石 圭佑 氏(新古賀病院)          出務者:3名          参加者:27名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	研修会開催については滞りなく事業遂行することが出来た。研修会の内容は脳血		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第1回筑後2地区研修会 Key word*:地区研修会		
内容及び 提出趣旨	日 時:令和3年12月19日(日) 10:00～11:30 場 所:Web開催 テーマ:「小児理学療法の見点から見た背臥位の評価と治療実践～背臥位から何を読み取るか～」 講 師:吉野 賢一 氏(柳川療育センター) 菊次 幸平 氏(柳川療育センター) 司 会:木原 太史 氏(sebone) 出務者:7名 参加者:26名 添付資料:無		
提出者の 意見	研修会開催については滞りなく事業遂行することが出来た。		
主な 意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第3回筑後支部会議 Key word*:支部会議		
内容及び提出趣旨	1.第3回筑後支部会議 日 時:令和4年1月7日(金) 19:30~20:30 場 所:Web開催 議 題:筑後1・2地区症例報告会について 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	R3.12.31にて症例受付を終了した。1地区19症例、2地区13症例、合計32症例の応募があった。そのため16症例ずつに分け実施する。両日ともに8:30~12:45の16症例を実施。ウェビナーを使用し2月のみウェビナーのライセンスを1つ追加する。それにより2研修同時に行うことが出来る為、8症例×2回で午前中での実施が可能。症例を振り分け、査読、座長・コメンテーターと打ち合わせを行い1症例30分を目安に進めていく。		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第2回筑後1地区会議 Key word*:地区会議		
内容及び提出趣旨	1.第2回筑後1地区会議 日 時:令和4年1月11日(火) 19:00~21:00 場 所:web開催 議 題:筑後1・2地区症例報告会について 出務者:21名 添付資料:無		
提出者の意見	16症例ずつに分け実施。ウェビナーを使用し2研修同時、8症例×2回で午前中での実施。症例を振り分け、査読、座長・コメンテーターと打ち合わせを行い1症例30分を目安に進めていく。		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	令和3年度福岡県理学療法士会代議員選挙について Key word*:令和3年、代議員選挙、選挙管理委員会		
内容及び提出趣旨	令和3年度福岡県理学療法士会代議員選挙について報告します。  添付資料:有(添付資料名:報告_選挙管理委員会_1)		
提出者の意見	立候補者、推薦者出そろい、次回総会で承認予定である。		
主な意見内容等	代議員は当選確定直後より認定される。選挙管理委員会は事務所と相談して当選証書を発行してください。総会での承認はない。 代議員が決まったら、HPに掲載するため組織部に連絡をしてください		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	<p>JPTA代議員選挙について</p> <p>Key word*:令和3年、代議員選挙、選挙管理委員会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>JPTA代議員選挙について報告します。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>現在21名の立候補があり、2月より選挙を執り行う予定である</p>		
主な意見内容等	<p>なし</p>		
結果	<p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	九州理学療法士学会in福岡2022 広報活動協力について  Key word*:九州理学療法士学会、広報活動、県士会事業		
内容及び提出趣旨	九州理学療法士学会in福岡2022開催に対する広報協力依頼の件 広報方法:添付のチラシ・CM用スライド・CM用動画を利用し事業に応じて会員への広報をお願いします。  添付資料:有(添付資料名:依頼_副会長_1-3)		
提出者の意見	3月14日月曜日より演題登録が開始されます。県内会員には多くの参加をお願いしたいと考えていますので県士会事業において広報活動への協力をお願いします。動画データは大きいため、各局長を通じて配布しております。		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	表彰委員会委員長
議題	2021年度福岡県理学療法士会功労賞・感謝状受賞者の推薦について Key word*:県士会功労賞、県士会感謝状、推薦		
内容及び提出趣旨	2021年度県士会功労賞候補者および感謝状候補者もしくは団体選定のため、表彰規定に該当者がいらっしゃいましたら、該当者をご推薦いただきたくお願い申し上げます。 <功労賞および感謝状該当者推薦の流れ> 各部局内にて表彰規定に該当する対象者の検討&推薦 (推薦には別紙調書使用) ↓ 表彰委員会にて対象者の取りまとめ、理事会へ提案&承認 ↓ 承認後、該当者もしくは団体へ推薦連絡 ↓ 6月県士会総会にて表彰 他団体は、別途感謝状贈呈 添付資料:有(添付資料名:依頼_表彰委員会_1、 依頼_表彰委員会_2、依頼_表彰委員会_3)		
提出者の意見	提出期限までにご推薦が無い場合には、各部局からの推薦該当者なしとさせていただきます。表彰委員会内でも該当者の検討は同時に実施いたします。		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和3年度事業報告の提出依頼  Key word*: 令和3年度、事業報告、総務部		
内容及び提出趣旨	後日、令和3年度事業報告を作成後理事メールで配信しますので、その際は確認と修正をお願いいたします。  添付資料:無		
提出者の意見	上記内容		
主な意見内容等	なし		
結果	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【その他】

### 1. 次回理事会の案内

日時: 令和4年4月23日(土) 14:00～

場所: Web開催

資料締め切り: 令和4年4月8日(金) \*理事会開催の2週間前

報告事項: 令和4年2月1日(火)～令和4年3月31日(木)

\*臨時理事会を開催する可能性がありその場合は別に通達する。

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和4年2月19日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳





# 表 彰 規 程

## 第1章 総則

第1条 定款第41条に基づき、本会に表彰委員会（以下単に委員会という）を置く。

## 第2章 表彰委員会に関する項

第2条 委員会は会員または会員外の表彰について審議する。

2. 会長より諮問されたもののほか適宜会長へ推薦するものとする。

第3条 委員会の委員は、理事会の議決を経て会長が任命する。

第4条 委員会は4名をもって構成し、委員長は委員の互選とする。

第5条 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

第6条 委員に欠員が生じた場合は、理事会の決議を経て会長が任命する。なお、その場合の任期は前任者の残任期間とする。

## 第3章 表彰に関する項

第7条 会員表彰

以下の項目をすべて満たすものを表彰する。

- 1) 年齢は原則として、45歳以上とする。
- 2) 本会の活動に10年以上従事し、理学療法の向上、発展に顕著な功績があったと認められたとき。
- 3) 本会に20年以上（またはそれに準ずる程度）在籍し、功労のあったとき。
- 4) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。

第8条 会員内・外表彰（感謝状）

会員内・外の個人または団体で、永年にわたり本会の指導・発展に貢献されたと認められ以下のいずれかを満たすものを表彰する。

- 1) 本会の活動を10年以上、理学療法士の知名度向上又はイメージアップに貢献したもの
- 2) 理学療法士と連携をとり理学療法士の発展に寄与したもの
- 3) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。

第9条 表彰候補者選出

- 1) 各地区・各局より表彰規程第7条の該当者を選出し委員会へ報告する。
- 2) 委員会で該当者を検討し、理事会で承認を得なければならない。

第10条 表彰は表彰状を授与し、副賞を贈ることができる。

第11条 本規程の変更は、理事会の決議を経て、総会で報告する。

付則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

表彰規定 新旧対照表

新	旧	備考
<p>第7条 会員表彰</p> <p>以下の項目をすべて満たすものを表彰する。</p> <p>1) 年齢は原則として、45歳以上とする。</p> <p>2) 本会の活動に10年以上従事し、理学療法の向上、発展に顕著な功績があったと認められたとき。</p> <p>3) 本会に20年以上(またはそれに準ずる程度)在籍し、功労のあったとき。</p> <p>4) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。</p>	<p>第7条 会員表彰</p> <p>1) 年齢は原則として、45歳以上とする。</p> <p>2) 本会の活動に10年以上従事し、理学療法の向上、発展に顕著な功績があったと認められたとき。</p> <p>3) 本会に20年以上(またはそれに準ずる程度)在籍し、功労のあったとき。</p> <p>4) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。</p>	(追加)
<p>第8条 会員内・外表彰(感謝状)</p> <p>会員内・外の個人または団体で、永年にわたり本会の指導・発展に貢献されたと認められ以下のいずれかを満たすものを表彰する。</p> <p>1) 本会の活動を10年以上、理学療法士の知名度向上又はイメージアップに貢献したもの</p> <p>2) 理学療法士と連携をとり理学療法士の発展に寄与したもの</p> <p>3) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。</p>	<p>第8条 会員外表彰</p> <p>会員外の個人または団体で、永年にわたり本会の指導・発展に貢献されたと認められたとき。</p>	(変更)
<p>第9条 表彰候補者選出</p> <p>1) 各地区・各局より表彰規程第7条の該当者を選出し委員会へ報告する。</p> <p>2) 委員会で該当者を検討し、理事会で承認を得なければならない。</p>	<p>第9条 表彰候補者選出</p> <p>1) 各地区より表彰規程第7条の該当者を選出し委員会へ報告する。</p> <p>2) 委員会で該当者を検討し、理事会で承認を得なければならない。</p>	(変更)

福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程制定について

【制定の論旨】

本会の各種研修会等における参加費等に関して規程に定めるもの。

福岡県理学療法士会各種研修会事業等参加費規程（案）

（目的）

第1条 この規程は、福岡県理学療法士会（以下、本会）が行う各種研修会事業等（以下、研修会事業等）への参加費を、公正かつ適切に設定、徴収かつ管理するものとして定める。

（参加費の定義）

第2条 この規程に定める参加費とは、研修会事業等にかかる費用の一部を償うため、受益者である当該事業の参加者から徴収するものをいう。

（参加費の設定）

第3条 参加費は、第2項に定める参加者の種別により設定することができる。

- 2 参加費は、参加者が所属する団体や職種、また研修会事業等の開催時間により定め、その金額は別表1・2のとおりとする。
- 3 研修会事業等に必要となる費用総額等により、前項の規定にかかわらず、参加費の額を個別事業毎に設定することができる。その場合、理事会での決議を要する。

（参加費の取扱）

第4条 参加者は、第3条第2項に定める参加費を支払わなければならない。

- 2 参加費を支払わない者は、当該事業に参加することができない。
- 3 当該事業参加者の事情による当該事業参加費の返金はいかなる理由をもっても行わない。
- 4 本会の事情および悪天候等による当該事業中止の場合、参加費を返金するものとする。

（規程の改廃）

第5条 この規程を改廃する場合は、理事会の決議を要する。

## 附則

1. 本規程は、令和4年4月1日より施行する。

## 【別表1】

参加者の所属する団体	開催時間	
	3時間未満	3時間以上
1) 日本理学療法士協会	2,000円	4,000円
2) 日本理学療法士協会及び福岡県理学療法士会	無料	
3) 1) 及び2) に所属していない理学療法士	20,000円	
4) 福岡県作業療法協会または、福岡県言語聴覚士会	無料	
5) 理学療法士養成校在籍学生（国家資格有資格者の大学・大学院生は除く）	無料	

## 【別表2】

参加者の属性	研修会事業等の内容	開催時間	
		3時間未満	3時間以上
1) 保健・医療・介護・福祉等の従事者	公益事業1「理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業」に関する研修等	2,000円	4,000円
	・災害医療研修会 ・地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会 ・介護予防推進リーダーステップアップ研修会	無料	
	公益事業2「理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業」及び、公益事業3「理学療法の知識・技術を提供する事業」に関する研修等	無料	

令和4年度 収 支 予 算 書 内 訳 表(案)

令和4年 4月 1日から令和5年 3月 31日まで

2022/1/19

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内閣府引当額	合計	
	公1	公2	公3	共通	小計				
1 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	0	0	0	30,000,000	30,000,000	6,000,000	0	6,000,000	
会費受取会費	0	0	0	30,000,000	30,000,000	6,000,000	0	6,000,000	
事業収益	2,350,000	100,000	8,000,000	0	10,450,000	20,000	0	20,000	
広告掲載料	0	100,000	0	0	100,000	20,000	0	20,000	
会員減価償却	0	0	8,000,000	0	8,000,000	0	0	8,000,000	
受取委託料	2,350,000	0	0	0	2,350,000	0	0	2,350,000	
受取補助金等	100,000	0	2,190,000	2,100,000	4,390,000	0	0	4,390,000	
日本理学療法士協会補助金	100,000	0	2,190,000	2,100,000	4,390,000	0	0	4,390,000	
雑収益	20,000	0	0	0	20,000	0	0	20,000	
文庫権利許諾使用料	20,000	0	0	0	20,000	0	0	20,000	
事務所利用料	0	0	0	0	0	0	0	120,000	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	5,000	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	5,000	
経常収益計	2,470,000	100,000	10,190,000	32,100,000	44,860,000	6,020,000	0	6,020,000	
(2) 経常費用									
事業費	36,116,900	16,889,150	13,449,450	0	66,455,500	2,836,000	0	2,836,000	
燃料手当	2,688,000	4,128,000	6,624,000	0	13,440,000	1,920,000	0	1,920,000	
福利厚生費	406,000	623,500	1,000,500	0	2,030,000	290,000	0	290,000	
退職給付費用	127,880	196,080	316,840	0	630,800	91,200	0	91,200	
会議費	2,103,000	698,000	380,000	0	3,181,000	30,000	0	30,000	
旅費交通費	5,571,000	2,426,000	2,110,000	0	10,107,000	0	0	10,107,000	
会議費	6,616,000	330,000	340,000	0	7,286,000	0	0	7,286,000	
通信運搬費	250,800	331,050	507,150	0	1,088,900	147,000	0	147,000	
消耗什器備品費	2,100,000	21,500	34,500	0	2,156,000	10,000	0	10,000	
減価償却費	63,000	96,750	153,250	0	313,000	43,000	0	43,000	
消耗品費	238,900	195,250	256,750	0	690,900	75,000	0	75,000	
修繕費	7,800	10,750	17,250	0	26,800	3,600	0	3,600	
印刷製本費	4,067,000	1,589,750	172,500	0	5,839,250	5,000	0	5,000	
光熱水料費	35,940	56,760	91,080	0	183,780	26,400	0	26,400	
賃借料	282,400	356,900	572,700	0	1,212,000	166,000	0	166,000	
保険料	19,880	81,530	48,940	0	150,440	14,200	0	14,200	
雑謝金	6,318,000	1,200,000	740,000	0	8,258,000	0	0	8,258,000	
雑金費	60,000	0	170,000	0	230,000	0	0	230,000	
支払負担金	0	205,000	0	0	205,000	0	0	205,000	
委託費	4,889,880	8,963,330	21,280	0	13,874,490	8,200	0	8,200	
支払手数料	278,500	80,000	46,000	0	404,500	5,000	0	5,000	
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	0	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000	
管理費									
燃料手当									
福利厚生費									
退職給付費用									
会議費									
旅費交通費									
役員報酬									
文庫費									
会議費									
通信運搬費									
消耗什器備品費									
減価償却費									
消耗品費									
修繕費									
印刷製本費									
光熱水料費									
賃借料									
保険料									
雑謝金									
雑税出費									
雑金費									
庶務費									
委託費									
支払手数料									
貸倒損失									
雑費									
経常費用計	36,116,900	16,889,150	13,449,450	0	66,455,500	2,836,000	0	2,836,000	
経常増減差額	△33,646,900	△16,789,150	△3,259,450	32,100,000	△21,595,500	3,184,000	0	3,184,000	
基本財産評価増減等					0	0	0	0	
特定資産評価増減等					0	0	0	0	
投資有価証券評価増減等					0	0	0	0	
評価増減等計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△33,646,900	△16,789,150	△3,259,450	32,100,000	△21,595,500	3,184,000	0	3,184,000	
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
中科目別記載									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用									
繰上償還減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計控除額									
当期一般正味財産増減額	△33,646,900	△16,789,150	△3,259,450	32,100,000	△21,595,500	3,184,000	0	3,184,000	
①公益事業支出合計								②総支出	79.18%
収支相償の計算(必ず△に心算！)									
①経常収入(公1～共通)								44,860,000	
②経常費用(公1～共通)								66,455,500	
A/A計: 差引金額(①-②)								△21,595,500	
③経常収入 他1								6,020,000	
④経常費用 他1								2,836,000	
B/B計: 差引金額(③-④)								3,184,000	
C: 上記のB/D50%								1,592,000	
収支相償の金額(A+C)								△20,003,500	

13,078,760                      令和4年度    9200000

勘定科目	公益	金額	理由
会議費	公益1	800,000	コロナによりオンライン会議が増加したため
会議費	公益2	300,000	コロナによりオンライン会議が増加したため
会場費	公益1	3,000,000	コロナ感染対策のため参加人数に対し収容人数の多い会場を選定するため
消耗什器備品	公益1	2,100,000	コロナによりオンライン化が進む中、PCやヘッドセットなどの機器が必要なため
委託費	公益1	1,500,000	コロナによりオンライン化が進み事業の委託が増加しているため
委託費	公益2	1,500,000	コロナによりオンライン化が進み事業の委託が増加しているため

9,200,000

令和5年度    3,878,760    42.16%

勘定科目	公益	金額	理由
会議費	公益1	337,300	コロナによりオンライン会議が増加したため
会議費	公益2	126,500	コロナによりオンライン会議が増加したため
会場費	公益1	1,264,800	コロナ感染対策のため参加人数に対し収容人数の多い会場を選定するため
委託費	公益1	1,075,080	コロナによりオンライン化が進み事業の委託が増加しているため
委託費	公益2	1,075,080	コロナによりオンライン化が進み事業の委託が増加しているため

3,878,760

補足：2年間で13,078,760円を支出、令和4年度に9,200,000円。令和5年度に3,878,760円の予定。

## 新生涯学習制度についての説明会

学術研修部理事

善明 雄太

### 【目的】

新生涯学習制度について会員の周知を図ることで、登録理学療法士や認定理学療法士等の取得・更新を促していくため。

### 【内容】

新生涯学習制度について

登録理学療法士の取得と更新について

認定、専門理学療法士の取得と更新について

### 【開催時期・回数】

北九州支部：1回 2022年5月23日（月）

筑後支部：1回 日程調整中

福岡支部：1回 2022年6月13日（月）

合計3回

### 【開催場所・時間】

北九州支部：オンライン開催

19時~21時

筑後支部：オンライン開催

10時~12時

福岡支部：オンライン開催

19時~21時

※全ての研修会開催形式は、コロナの感染状況に応じて検討していく

### 【講師】

新生涯制度について：教育研修部（理事もしくは部長）

登録理学療法士の取得と更新について：教育研修部（理事もしくは部長）

認定、専門理学療法士の取得と更新について：学術研修部（理事もしくは部長）

質疑応答・補足説明：白石 浩 氏（日本理学療法士協会理事）

### 【開催前の事前意見聴取】

Google フォームにて事前に質問を集める→説明会の際に、それに対する回答をする。

### 【講師料】

福岡県理学療法士会講師料規定に準ずる



# その会議、「北九州市」で開催しませんか？ 私たちが徹底的に支援いたします！



バンケットでの表彰式



魚町商店街の歓迎バナー



小倉駅新幹線口に続く歓迎看板



国際会議の歓迎レセプション(小倉城天守閣)



ミクニスタジアムのバンケットと  
バックヤードツアー

## ～会議のホストとなる先生方へ～

「いつもと違う場所で開催してみたい・・・」「急に決まったが、開催する場所が見つからない！」  
「予算が厳しいが、できるだけおもてなしをしたい・・・」などなど。

**まずは、お気軽にご相談ください！！**

## 北九州市・本会の支援制度(一例)

参加者へ市長からのウェルカムメッセージ

○助成金最高額は国内最高水準の **1,500万円!**

・・・申請手続きは簡単、事務の煩雑さはありません。

○**市長歓迎メッセージボード**をご用意

・・・開催学会の参加の皆様を市長がこころから歓迎いたします。(和文・英文)

○**歓迎看板・歓迎バナー**の掲出

・・・市民も一体となつて学会開催を盛り上げます。

○**感染症対策費用・ハイブリッド型会議費用**も助成

・・・どちらの特別支援制度とも併用可能です。

支援内容は、会場・業者選定、誘致資料の作成協力等様々です♪

★コンベンションボランティア手配 ★コンベンショングッズ提供(観光ガイドブック、コンgresバッグ等)

※支援メニューのすべてがもちろん無料にて提供します



●お問い合わせは・・・公的支援の受付はすべて下記にて承っております。

(公財)北九州観光コンベンション協会 担当 東(ひがし)

北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 ☎093-551-4111 東 📧 y-higashi@hello-kitakyushu.or.jp



## 助成金限度額

.....  
**1,500万円**

**国内最高水準！**

- \*助成額は最高限度額1,500万円の範囲内で、開催総経費の最大50%まで助成します。
- \*助成金額は北九州観光コンベンション協会が参加者規模、日数、宿泊者数などの条件に応じて決定します。
- \*北九州市の予算の範囲内で助成します。

## MICE開催助成金(会議、学会等)

### ◆適用条件◆

- 1 北九州市内で開催する九州、全国・国際規模の会議等であること
- 2 参加者のべ100名以上
- 3 北九州市内にのべ50泊以上すること



例)



34人が3日間  
参加  
↓  
参加者のべ  
102名

+



参加者34人が  
北九州市内に  
2泊  
↓  
のべ68泊

## 他にもご支援させていただきます!

★コンベンションボランティア手配★コンベンショングッズ提供(観光ガイドブック、コンGRESバッグ等)



申請手続きは簡単、事務の煩雑さはありません。お気軽にご相談ください。

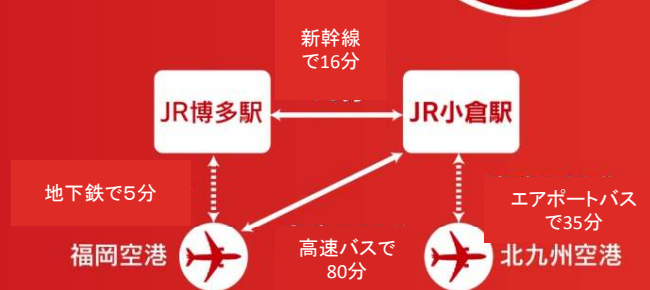
公益財団法人 北九州観光コンベンション協会

802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1 URL <http://www.kitaqmeeting.jp/jp>

TEL 093-551-4111 FAX 093-551-0211 E-mail [yuchi@hello-kitakyushu.or.jp](mailto:yuchi@hello-kitakyushu.or.jp)



## Access



## 視察・観光



## Unique Venue

※Unique Venue(ユニークベニュー)とは...  
歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のことです。



北九州市内で学会・大会等を開催される皆様へ

# 感染症対策特別支援制度

北九州市内でのM I C E開催を支援する「北九州市M I C E助成金制度」を拡充し、学会、大会等を開催する場合の新型コロナウイルス感染症対策費用を上限額まで別枠で助成します。

- \* 感染症対策特別支援制度のみのご利用はできません
- \* ハイブリッド型会議特別支援制度と併用可

上限額

## 30万円

まで別枠助成

### 適用条件

- (1) 北九州市M I C E開催助成金の交付決定を受けていること  
(九州規模以上のコンベンション 参加者のべ100人以上、かつ宿泊者50名以上)
- (2) 政府等の指針や業種ごとの関係団体が作成したガイドラインに基づいた感染症対策を行っていること

### 対象期間

令和3年4月1日～令和5年3月31日  
※対象となる学会、会議等が上記期間内に開催されること

### 対象経費 (例)

- ・ マスク、フェイスシールド、**消毒を目的とする物品**の購入
- ・ サーモカメラ等検温用の体温測定器のレンタル
- ・ 参加人数の2倍以上の収容人数の会場を確保するために追加した会場使用料
- ・ 会場の消毒業務委託経費
- ・ **PCR、抗原、抗体等検査に要する経費**
- ・ **感染症対策に係る人件費** 等 (※詳細はお問い合わせください)



公益財団法人北九州観光コンベンション協会誘致部

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8-1  
TEL 093-551-4111 FAX 093-551-8152  
E-mail yuchi@hello-kitakyushu.or.jp



Kitakyushu, Japan  
TRANSformative Meetings

北九州市内で学会・大会等を開催される皆様へ

# ハイブリッド型会議特別支援制度

北九州市内でのM I C E開催を支援する「北九州市M I C E助成金制度」を拡充し、ハイブリッド型（Web配信を組み合わせた会議形態）で学会・大会等を開催する場合にかかる費用を上限額まで別枠で助成します。

上限額

## 20万円

まで別枠助成

\*ハイブリッド型会議特別支援制度のみのご利用はできません

\*感染症対策特別支援制度と併用可

### 適用条件

- (1) 北九州市M I C E開催助成金の交付決定を受けていること  
(九州規模以上のコンベンション 参加者のべ100人以上、かつ宿泊者50名以上)
- (2) 学会・大会等をWeb配信を伴うハイブリッド型で開催すること

### 対象期間

令和3年4月1日～令和6年3月31日  
※対象となる学会、会議等が上記期間内に開催されること

### 対象経費 (例)

- ・ Web配信にかかる機材等のレンタル・通信回線経費
- ・ Web配信にかかるシステム等使用料・人件費
- ・ Web配信にかかる委託経費 等 (※詳細はお問い合わせください)



公益財団法人北九州観光コンベンション協会誘致部

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8-1  
TEL 093-551-4111 FAX 093-551-8152  
E-mail yuchi@hello-kitakyushu.or.jp

市民公開講座 講師候補

候補者：松崎 英章 氏（所属：福岡みらい病院）

資格：認定理学療法士(健康増進・参加)  
修士（人間環境学）

協会・都道府県士会等活動歴：

2019年～ 福岡県理学療法士会 公益事業推進部 部長

2021年～ 日本予防理学療法学会 評議 2008～2020

著作・論文歴：

・高齢入院患者に対する低強度運動の安全性と有効性：日本ヒューマンケア・ネットワーク  
学会誌（2019年）

・地域在住自立高齢者における中高強度身体活動と転倒の関連性はバランス機能に影響される：理学療法学（2021年）

学位：2020年 九州大学大学院 人間環境学府行動システム専攻 修士課程修了  
2020年～ 九州大学大学院 人間環境学府行動システム専攻 博士後期課程

理学療法の日全国一斉イベント

## &lt;審議事項&gt;

理学療法の日全国一斉イベントで当会が行うイベント内容の審議を宜しくお願い致します。  
対面案3つとコロナ流行案1つを提示させていただきます。

## 【事業概要】

趣旨：理学療法の普及啓発。今年度のテーマは「介護予防・健康増進」

日時：2022年7月17日（日）を含めた一週間（2022年度は7月17日~23日）の間

## [案①] 公共施設でのウォーキングイベント&amp;運動機能測定会

日時：7月17日（日） 7:00 - 14:00

内容：ウォーキングイベント、運動機能測定、歩行計測、ストレッチ指導、普及啓発ポスターの配布

7:00 ウォーキングスタンプラリー 朝一部【⇒福岡中央公園⇒住吉神社⇒櫛田神社⇒三越】

8:00 ウォーキングスタンプラリー 第二部【⇒護国神社⇒福岡城跡⇒舞鶴公園⇒三越】

9:00 歩行計測、運動機能測定、運動ストレッチ】

場所：候補1 福岡三越ライオン広場（150,000）

候補2 イオンモールルクル（200,000円）

候補3 福岡中央公園（40,000円）

予算：場所代、スタッフ出務費、参加品（栄養補助品：クリニコ）

## [案②] イベント（博多みなと夏まつり：福岡市後援）へ出展

日時：7月18日（月） 9:00 - 17:00

内容：運動機能測定会、健康相談ブース、PT普及啓発ポスターの配布の実施

場所：マリンメッセ

予算：出店費 1区画 35,000

備考：入場無料であり、来場者が10,000 - 2,000人が見込めるため、普及啓発には最適の場と考える。

## [対面での事業が困難な場合案] 広告を用いた普及啓発

日時：7月17日 - 23日

内容：県民の目のいく広報誌や雑誌への掲載を行い、PTの普及啓発と県民の健康増進につなげていく

理学療法士の普及啓発ポスターを配布

インターネット検索広告

公共施設でのポスター掲示

県政・市政だよりへ記事掲載

予算：チラシ印刷費、広告掲載費

広報を依頼する団体・対象	広報媒体	掲載料	備考	集客力
公) 福岡県老人クラブ連合会	とびうめ福岡クラブ	要相談		大
福岡市老人クラブ連合会	HP、広報誌	要相談		大
広報誌	福岡県だより	必要	「福岡県だより」は、奇数月に発行している世帯向け広報紙です	大
	市政だより	必要	自治会等（自治協議会・自治会・町内会など）が配布	大
	グラフ福岡	必要	配布先：県内の公共施設、医療機関、金融機関など	中
インターネット検索広告	WEB	クリック課金型	上限設定可能、クリックされなければ0円	小
福岡県・各市の後援申請	公共施設へのチラシ配布	無料	市役所、公民館、	中
繋がりのある公民館へ依頼	回覧板で配布	無料		大
福岡県理学療法士会	HP、広報誌ピシヤット	無料		小
リガクラボ（日本理学療法士協会）	WEB	無料		小
公益事業推進部新事業のHP	WEB	無料		？
マスメディアへのプレスリリース	新聞・雑誌	無料	メディアが興味をもてば広報としては有効。場合によっては費用が	大
タウン誌（フリーペーパー）	ふくおかナビ	無料	採用されれば	中
	シティ情報ふくおか	無料	採用されれば	中
高齢者が集う場所へのチラシ持ち込み	掲示板掲示	無料	場所によっては断られる可能性もあるが。ふくふくプラザ等	中
会員の各施設での広報依頼		無料		大



SNS 媒体を用いた理学療法士の認知度向上・職域拡大を目的とした新規事業

1. 事業概要

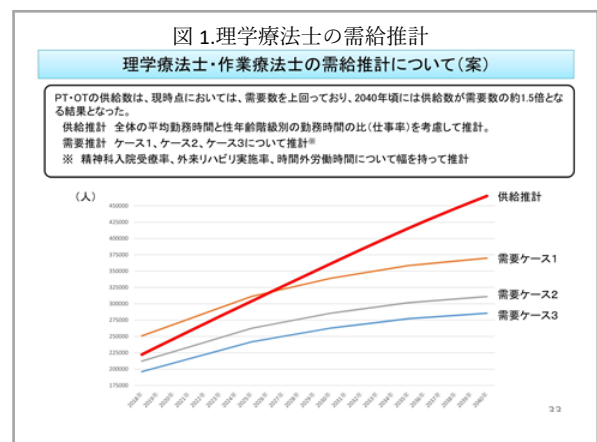
事業内容	WEB・SNS 媒体を用いた情報発信
事業方針	県民への理学療法（士）の普及啓発と理学療法士の職域拡大
予算	初年費 未定 /年間経費 未定

2. 事業導入の背景

本事業の立案に至った背景として、大きく3点あげられる。

① 理学療法士の職域の確保ならびに拡大が必要

近年、理学療法士養成校の増加により、理学療法士数は増加傾向にある。厚生労働省の推計では、2040年頃には理学療法士の供給数が需要数の約1.5倍になることが示されている（図1）。また、医療情勢の厳しさによってリハビリテーションを取り巻く環境は日々変化しており、理学療法士の将来的保障に不安のよぎる時代となりつつある。高齢化と同時に少子化という問題もあり、若い世代が高齢者になっていく頃には、当然ながらリハビリの需要も減ってしまう。

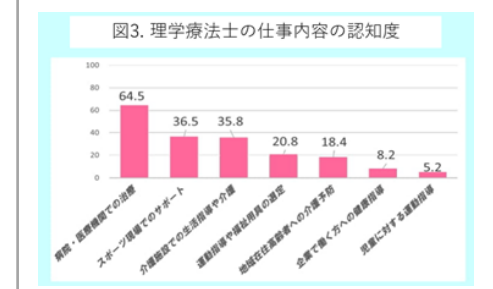
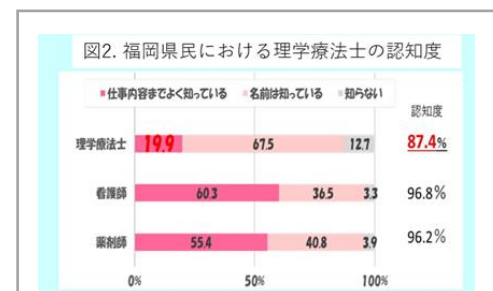


1人でも多くの理学療法士が将来に不安なく、かつ多様な働き方が可能となるためにも、職域の確保ならびに新たなフィールドの確保が急務であり、理学療法士の多様な専門性を生かし、臨床領域以外に理学療法士の専門性を活かせる職域を拡大していく必要があると考える。

② 県民の理学療法（士）の認知度が低い

福岡県における理学療法（士）に対する認知度および期待度の実態調査より、理学療法士の認知度は看護師・薬剤師と比べ低く、仕事内容も病院でのリハビリ以外はあまり知られていない結果であった（図2・3）。

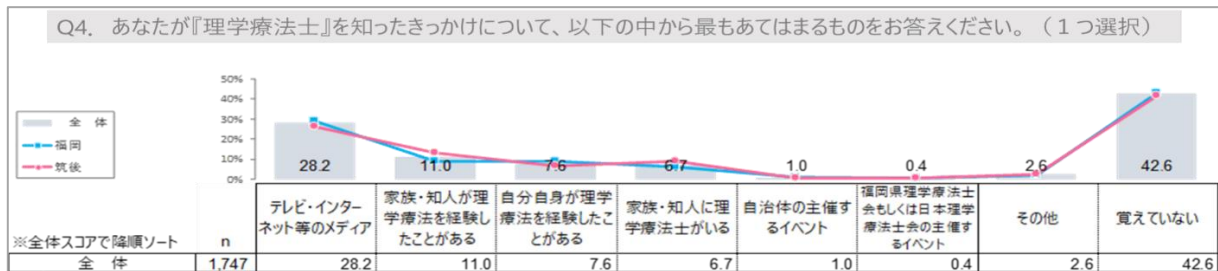
近年、理学療法士の業務は“医療保険下の理学療法”“介護保険下の理学療法”“一次予防としての理学療法”“3次予防としての理学療法”と次第に広がりを見せているが、医療保険下の理学療法以外では、依然として競合職種も多く、理学療法士が確固たる職域を確保出来ているとは言い難い。職域確保ならびに職域の拡大を推進していくうえで、県民から必要とされる職業である必要がある。そのためにも、まずは理学療法士の職域を県民に認知してもらい取り組みが急務であると考えられる。



### ③ 理学療法士の啓発普及活動の現状

啓発普及活動の現状として、ホームページや紙媒体の広報誌のみであり、県民や会員への情報の拡散力に欠ける。福岡県における理学療法（士）に対する認知度調査より、理学療法士を知ったきっかけの第1位は「TV・SNSなどのメディア」が28.2%と最も多く、一方で「県士会が主催するイベント」は全体の0.4%と最下位であった（図4）。

図4. 理学療法（士）を知ったきっかけ



この結果より、従来の啓発活動では認知度向上に繋がっていない可能性が高く、現状世間が認知度を高めるきっかけとなっている県士会での SNS 活動は皆無であるため、普及啓発活動を大幅に見直す時期にきているのではないかと考える。

近年、若者が SNS に費やす時間は増加傾向にあり、SNS を使って自身で情報収集をしている割合が高く、SNS は情報を発信・拡散する重要なチャンネルとなっている。

また、SNS の利点として、インフルエンサーとなる人達を巻き込むことで、情報を多くの人に拡散させていくことが可能である（図5）。

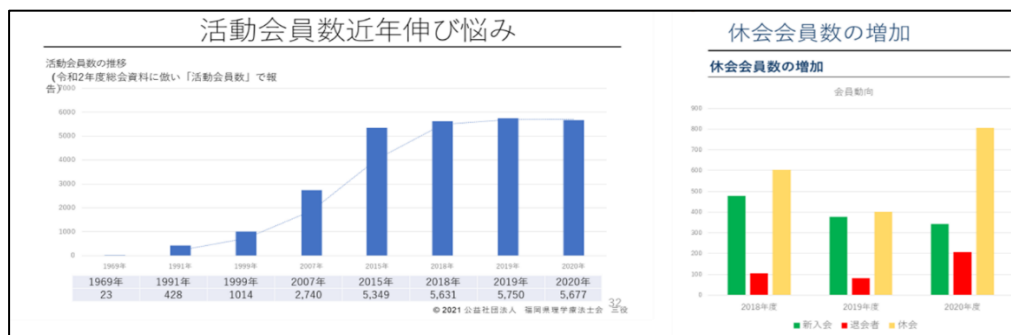


そのため、啓発普及活動を行っていくうえで SNS を活用していくことは非常に有用であり、効率的な手段になり得ると考える。

### ④ 福岡県理学療法士会の会員数減少

2018年～2020年にかけて新人理学療法士の新規入会者数は減少傾向であり、会員の退会・休会者数は増加傾向であり、近年活動会員数は伸び悩んでいる現状がある（図6・7）。原因は調査していく必要があるが、所属会員ならびに新人理学療法士に県士会に所属するメリットを提供できていない可能性が考えられる。

図6・7 福岡県理学療法士会の会員数の推移

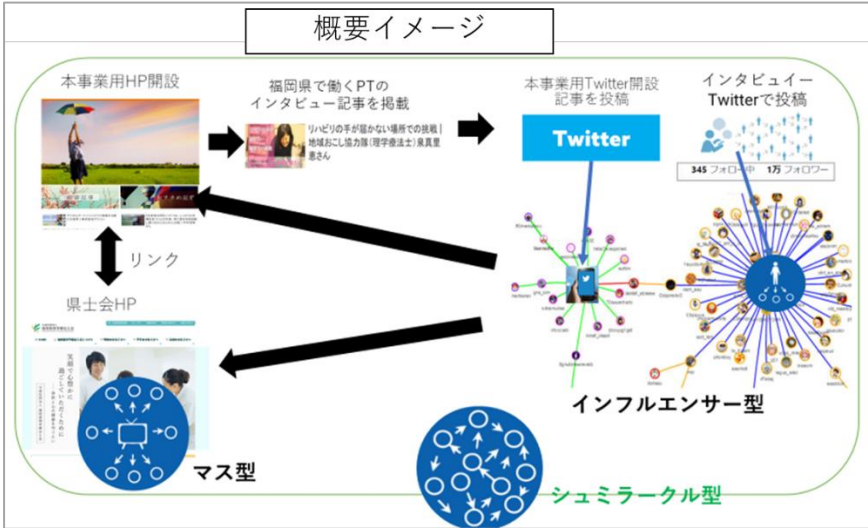


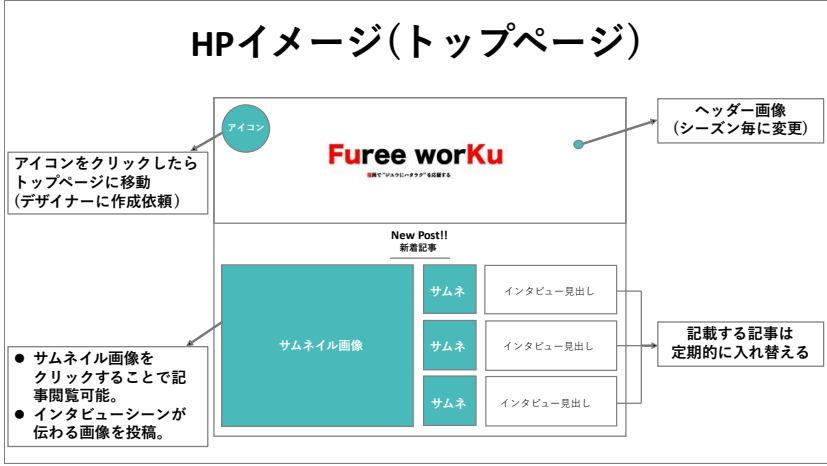
以上の①-④の背景により、理学療法士の認知度向上ならびに職域拡大を推進していくためには、従来の啓発活動を大幅に見直す時期にきていると考える。そこで、現状世間でもっとも認知度を高めるきっかけとなっている SNS 媒体を用いた啓発普及活動を新事業として立案した。

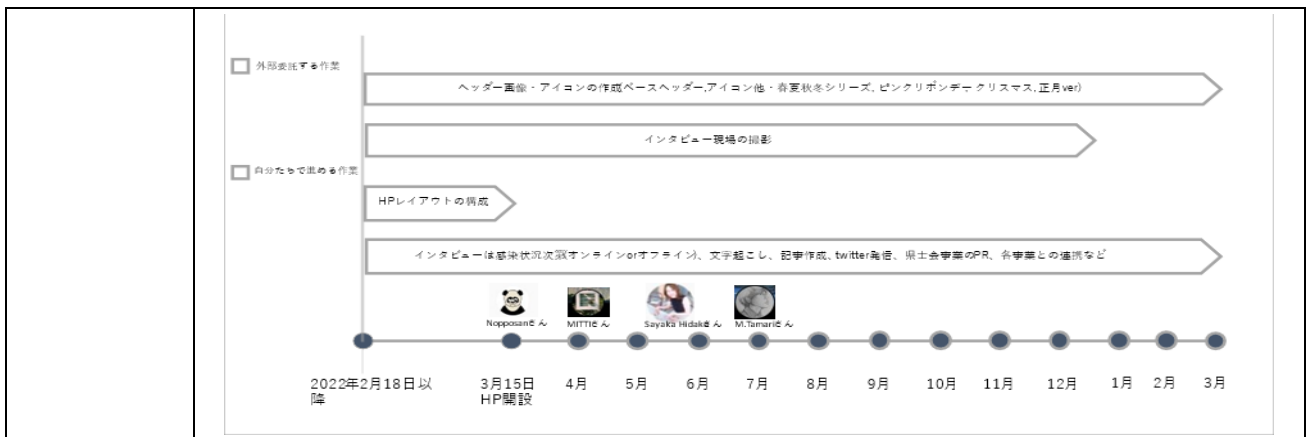
### 3. 事業コンセプト

現状世間が認知度を高めるきっかけとなっている SNS 媒体を用いて、①理学療法士の職域の多様性を、従来の PT 像という枠組みを超えて、広く県民の皆さまへ情報発信する、②理学療法士としての働き方の多様性・キャリア・考え方などを会員に情報発信する、③県民・会員に向けて、理学療法士という人材がリハビリテーション以外でも価値があるということを情報発信する。以上より、理学療法士の認知度向上・職域拡大を主な目的として事業を行っていく。

### 4. 事業概要

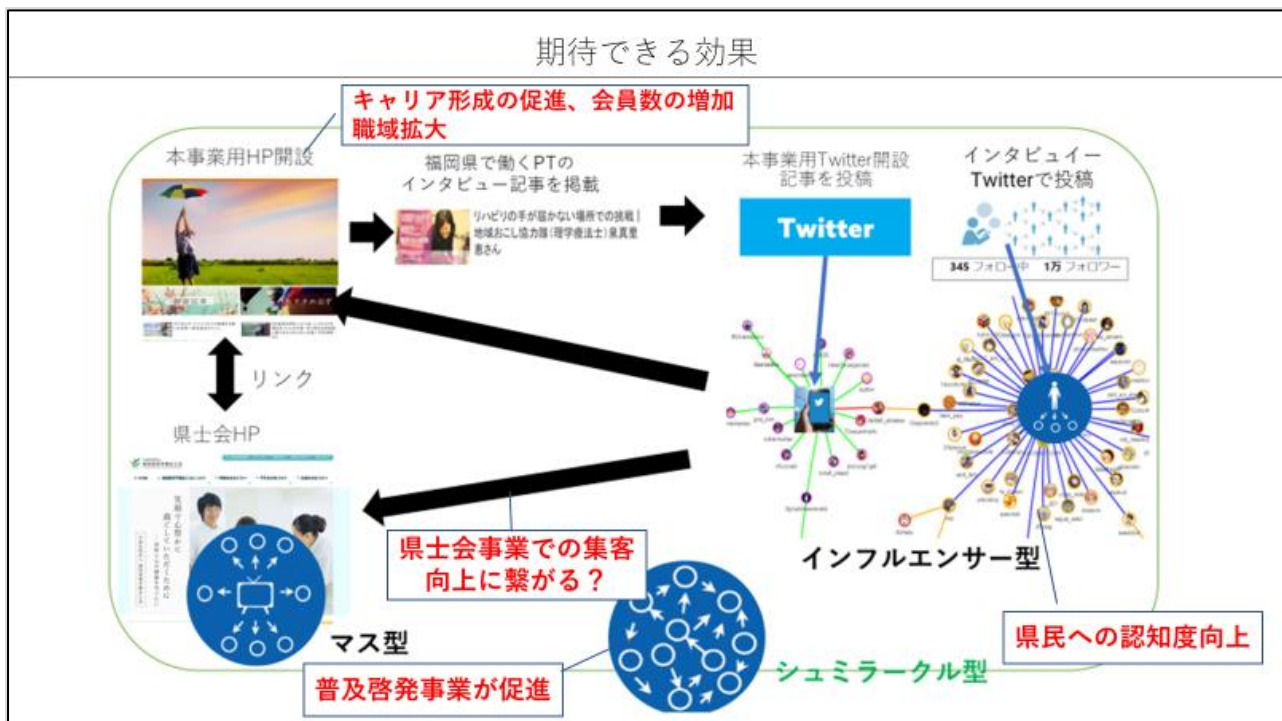
<p>内容</p>	<p>福岡県で働く様々な理学療法士(臨床、研究、教育、産休、その他)の方へインタビューを行い、本事業に設立するホームページ(以下、「HP」)ならびに Twitter で情報発信を行う。(※HP は日本理学療法士協会が運営するリガラボのサイトをモデルとする)</p> 
<p>HP の名称</p>	<p>「Furee worKu (フリーワーク)」: 福岡で “ジユウにハタラク” を応援する</p>
<p>運営体制</p>	<p>別に定める本事業の規程に基づき、社会局公益事業推進部が行う。また、本事業用の HP は、適切な運営を目的に、ホームページの運用・編集・管理は社会局公益事業推進部が行うものとする。</p>
<p>情報発信の内容</p>	<p>本事業は、①福岡県で働く理学療法士に向けて、理学療法士の職域や様々な働き方、イベント、研修会などの情報提供を行うことにより理学療法の発展につながる情報、②県民に対して、健康関連の情報提供や理学療法士の普及啓発に繋がる情報を主に取り扱い、HP 上で情報発信を行う。</p>
<p>HP について</p>	<p>【HP を県士会 HP と別で立ち上げる理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 県士会の HP 内にバナーを挿入することで、ページ数が増えることを回避するため。ページ数が増えることで回遊率(1回のサイト訪問で、ユーザーが何ページ回</li> </ul>

	<p>ったかを表す割合)が増加するため、本来見てほしいコンテンツまで到達しない可能性がある(コンバージョンができない)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● HP と連携して県士会事業の広報活動が可能となり、より多くの会員・県民への広報が可能となる</li> <li>● コンテンツを集約させ、視認性をあげるため</li> <li>● 情報、デザイン、コンセプトの統一感を図るため</li> <li>● 記事投稿や HP のテーマの修正をはじめとした、管理が容易であるため。(県士会の HP は管轄が総務部)</li> <li>● PV 数や滞在時間等のアウトカム測定が容易であるため</li> </ul> <p>※日本理学療法士協会もリガラボといったメディアを運営し、同様に HP を分けている。          ※県士会 HP との連携させるために、本事業用の HP に県士会 HP のバナーを挿入する。バナー経由で、HP 間の移動を可能とする。</p> <p>【HP イメージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● HP の立ち上げに WordPress を使用</li> <li>● 日本理学療法士協会が運営する“リガラボ”を参考とする</li> </ul>  <p>The diagram illustrates the layout of the HP's top page. At the top is a header image that changes every season. Below it is the 'Furee worKu' logo. A 'New Post!!' section displays three article thumbnails, each with a 'サムネ' (thumbnail) and 'インタビュー見出し' (interview title). A callout explains that clicking the icon moves the user to the top page. Another callout states that clicking the thumbnail image allows for article viewing and that interview scenes can be shared via images. A final callout notes that articles are periodically replaced.</p>
<p>事業計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2022 年 4 月までに HP 開設、ネット記事独自の twitter 開設予定</li> <li>● 年間のインタビュー人数は 10 人程度とする。インタビューイの選考は、上半期・下半期に分けて先行し、理事会での報告をもって行う</li> <li>● 投稿は 1 週間に 1 回ペースとし、1 人のインタビュー記事を 4-5 回に分けて発信していく。文字数は 3000~5000 文字</li> <li>● 最初の 1 年間は記事自体の認知度を向上させるために twitter・instagram のフォロワーが 1000 人以上の方に対してインタビューを行い、記事 up 後にご自身の SNS でも情報発信して頂く (チラシなどよりも早期に認知してもらえる可能性が高い)</li> </ul> <p>(事業開設 - 開設後の流れ案)</p>



5. ターゲットと期待できる効果

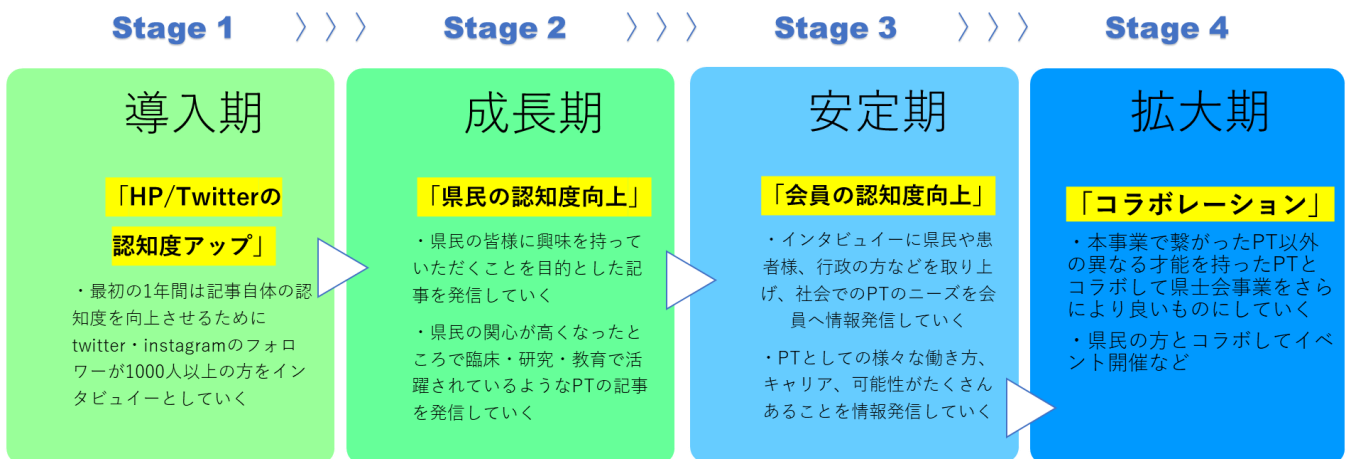
ターゲット	期待できる効果
福岡県民	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県民の健康増進に寄与</li> <li>● 理学療法士に関する認知度向上</li> <li>● スポーツ・予防分野のような行政との収益事業の確保（職域の確保・拡大）</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員のキャリア形成の促進および職域拡大の推進</li> <li>● 理学療法士が活躍できる新たなフィールド（職域）の確保</li> <li>● 県士会退会者数の減少</li> </ul>



## 6. 事業戦略

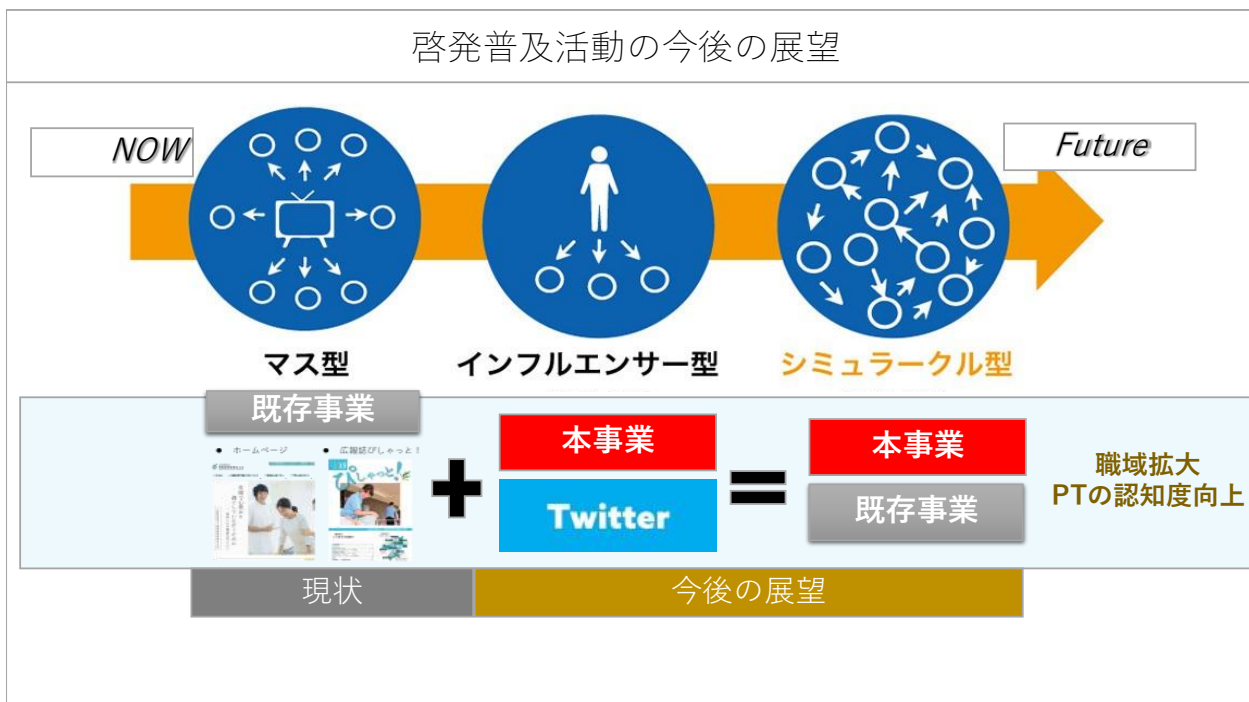
<マーケティング戦略>

まずは、本事業を多くの方に認知していただく必要がある。導入期は、「HP/Twitter の認知向上」を目的としていく。次に成長期では、「県民の皆様の認知度向上」を目的に、県民の皆様に興味を持っていただけるようなインタビューの選考ならびに情報発信を行い、県民の皆様が本事業に関心が高くなったところで、PT の職域を認知していただくため、臨床で働くPT や県士会理事などの記事を掲載していく。安定期では、「会員の認知度向上」を目的に、県民や行政のニーズを掲載したり、PT の多様な働き方があることを情報として発信していく。最後に、拡大期では本事業で発掘した異能をもつPT や県民・行政の方々と「コラボレーション」した県士会事業やイベント開催ができればと考える。



<広報戦略>

従来のマス型に加え、インフルエンサーを巻き込んだ情報発信を行い、相互作用によりシミュラークル型の情報拡散による広報戦略へ移行していく。



## 7. 事業の効果判定

本事業の効果判定は以下を調査していく

- 本事業で開設した twitter アカウントのフォロワー数
- 県民への認知度アンケート  
(理学療法士を知るきっかけとなった理由に本事業が含まれているか否か)
- 会員のキャリア形成や職域の広さを知るきっかけに本事業が含まれるか  
(会員へアンケート調査)
- 休会者および退会者の減少
- 行政からの委託事業数

## 令和3年度 後援名義使用依頼一覧表(承諾先)

回答日	依頼先	開催日	研修会名
令和3年4月13日	公益社団法人 日本認知症グループホーム協会	令和3年11月10日	第22回日本認知症グループホーム全国大会
令和3年4月26日	九州肺機能談話会	令和3年6月12日	第78回九州肺機能談話会
令和3年5月10日	福岡県臨床工学会	令和3年6月20日	第28回福岡県臨床工学会
令和3年5月10日	福岡県言語聴覚士会	2022年1月29日～30日	第10回日本言語聴覚士協会九州地区学術集会福岡大会
令和3年5月14日	福岡県病院協会	2021/9/4・2021/10/9・ 2021/10/30	第69回栄養管理研修会 (web開催)
令和3年5月25日	福岡県言語聴覚士会	2021年9月4日～5日	「言語聴覚の日」無料相談会
令和3年6月15日	日本医療マネジメント学会第20回学術集会	令和4年2月26日	日本医療マネジメント学会第20回福岡支部学術集会
令和3年6月28日	公益社団法人福岡県病院協会	令和3年9月18日	第14回県民公開医療シンポジウム
令和3年7月1日	第34回教育研究大会・教員研修会	令和3年10月23日～24日	第34回教育研究大会・教員研修会
令和3年7月16日	(株)コングレ九州支社(日本医療マネジメント学会第19回九州・山口連合大会)	2021年11月20日～21日	日本医療マネジメント学会第19回九州・山口連合大会
令和3年8月10日	福岡県歯科保険医協会	2021年9月12日	市民公開講演会「みんなで考えて『歯』と『口』から全身の健康を守りましょう」
令和3年8月31日	西日本国際福祉機器展	2021/6/12～2021/12/12 2021/11/18～20	第23回西日本国際福祉機器展
令和3年9月14日	第34回日本ハンドセラピィ学術集会	2022/4/16～2022/4/17	第34回日本ハンドセラピィ学術集会
令和3年9月21日	福岡市東区医師会・福岡東在宅ケアネットワーク・福岡市東区保健福祉センター	2021年11月14日	福岡東在宅療養シンポジウム2021
令和3年9月29日	ウィメンズヘルス理学療法研究会福岡支部	2021年10月30日	第11回ウィメンズヘルス理学療法研究会福岡支部勉強会
令和3年12月14日	第17回日本整形靴技術協会学術大会浅草大会運営事務局	令和4年2月19日～3月4日	第17回日本整形靴技術協会学術大会浅草大会
令和4年1月13日	福岡県病院協会	令和4年3月24日	令和3年度第1回リハビリテーション研修会



【選挙管理委員会】

- ①公正な選挙の実施に関わる事項の審議
- ②随時
- ③選挙管理委員
- ④選挙管理委員長
- ⑤概ね2時間
- ⑥選挙管理委員長
- ⑦選挙管理委員会

【代議員定期総会】

- ①定款にて定められた事項（事業報告・決算含む）の審議及び報告
- ②年1回
- ③代議員、理事、監事等
- ④会長
- ⑤概ね2時間
- ⑥事務局
- ⑦総務局・総務部

【会議名】

- ①目的
- ②頻度
- ③出席者
- ④責任者（議長）
- ⑤時間
- ⑥議事録・事業報告書作成者
- ⑦担当部局

諮問委員会

【組織検討委員会】

- ①組織のあり方に関する検討
- ②随時
- ③組織検討委員
- ④組織検討委員長
- ⑤概ね2時間
- ⑥組織検討委員長
- ⑦組織検討委員会

【定期理事会】

- ①県士会業務執行の審議及び報告
- ②年6回
- ③理事、監事等
- ④会長
- ⑤概ね2時間
- ⑥事務局
- ⑦総務局

県士会事業調整会議

【三役局長会議】

- ①理事会議案に関わる調整や各局事業の検討
- ②年6回
- ③三役理事、局長理事
- ④会長
- ⑤概ね2時間
- ⑥事務局
- ⑦事務局

経営企画戦略会議

【三役会議】

- ①協会連携や渉外的な県士会事業・運営に関する検討
- ②年3回
- ③三役理事等
- ④会長
- ⑤概ね2時間
- ⑥事務局
- ⑦事務局

【表彰規定委員会】

- ①表彰者の検討
- ②随時
- ③表彰規定委員
- ④表彰規定委員長
- ⑤概ね2時間
- ⑥表彰規定委員長
- ⑦表彰規定委員会

【定期各局会議】

- ①局内業務の審議、報告、連絡、相談（検討）
- ②年6回
- ③局内理事、部長
- ④局長理事
- ⑤概ね2時間
- ⑥局長理事
- ⑦各局

【災害対策強化委員会】

- ①災害対策部の事業に関する検討
- ②年2回
- ③災害対策強化委員
- ④災害対策強化委員長
- ⑤概ね1時間
- ⑥災害対策強化委員長
- ⑦災害対策強化委員会

各種専門会議

【卒前・卒後教育検討委員会】

- ①県内養成校・連絡協議会との連携や生涯学習システムに関する県士会事業の検討
- ②年2回
- ③卒前・卒後教育検討委員
- ④卒前・卒後教育検討委員長
- ⑤概ね1時間
- ⑥卒前・卒後教育検討委員長
- ⑦卒前・卒後教育検討委員会

【倫理委員会】

- ①会員の倫理的な権利保障に関する検討  
（会員の研究に関する調査、検討）
- ②随時
- ③倫理委員
- ④倫理委員長
- ⑤概ね1時間
- ⑥倫理委員長
- ⑦倫理委員会

【各（支）部会議】

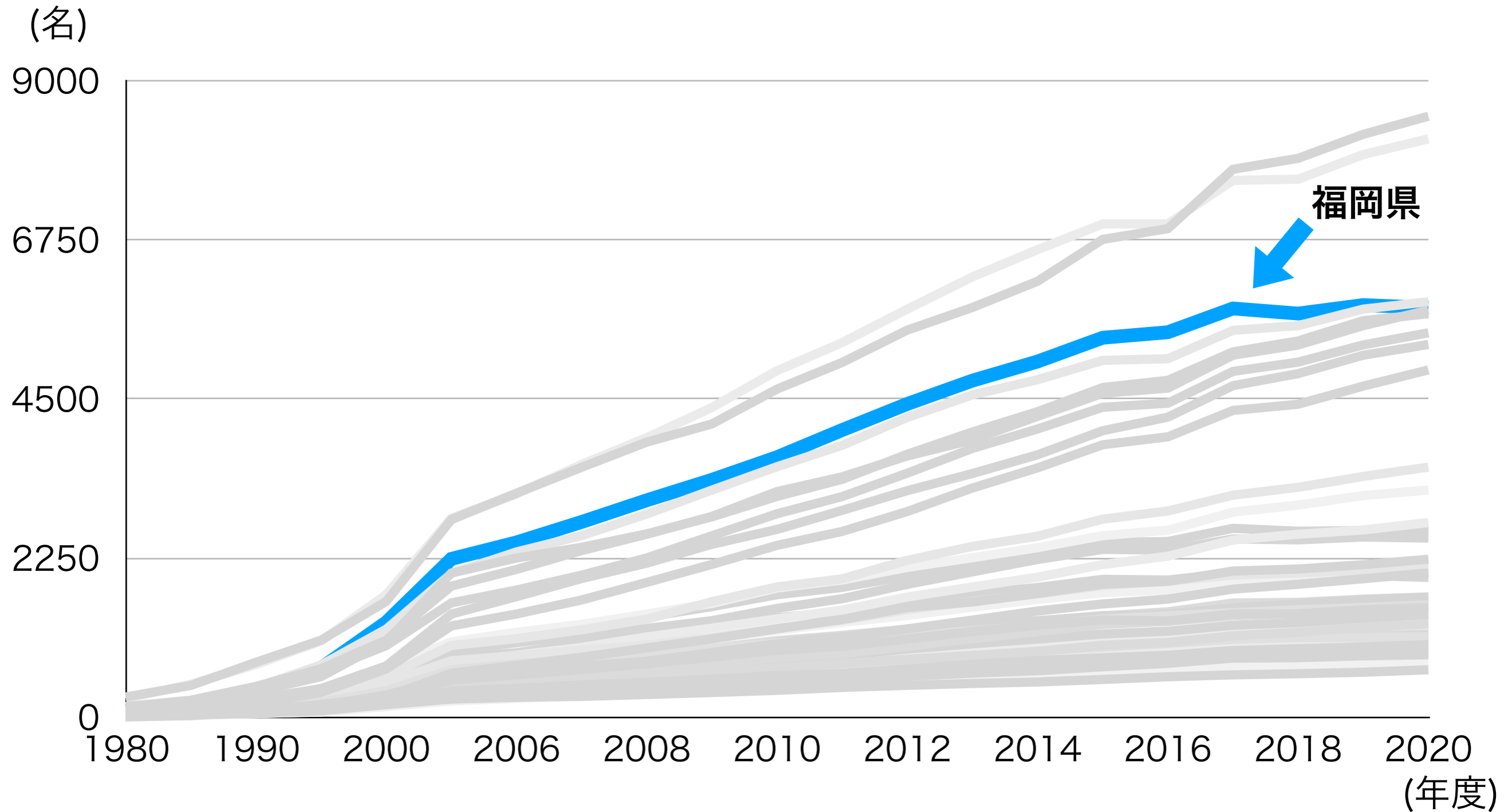
- ①部内業務の審議、報告、連絡、相談（検討）
- ②年6回（or随時）
- ③部内理事、部長、運営委員
- ④（支）部長理事
- ⑤概ね1時間
- ⑥（支）部長理事
- ⑦各（支）部

【研究助成審議会】

- ①研究助成の審議
- ②年2回
- ③研究助成審議会委員
- ④研究助成審議会長
- ⑤概ね1時間
- ⑥研究助成審議会長
- ⑦研究助成審議会

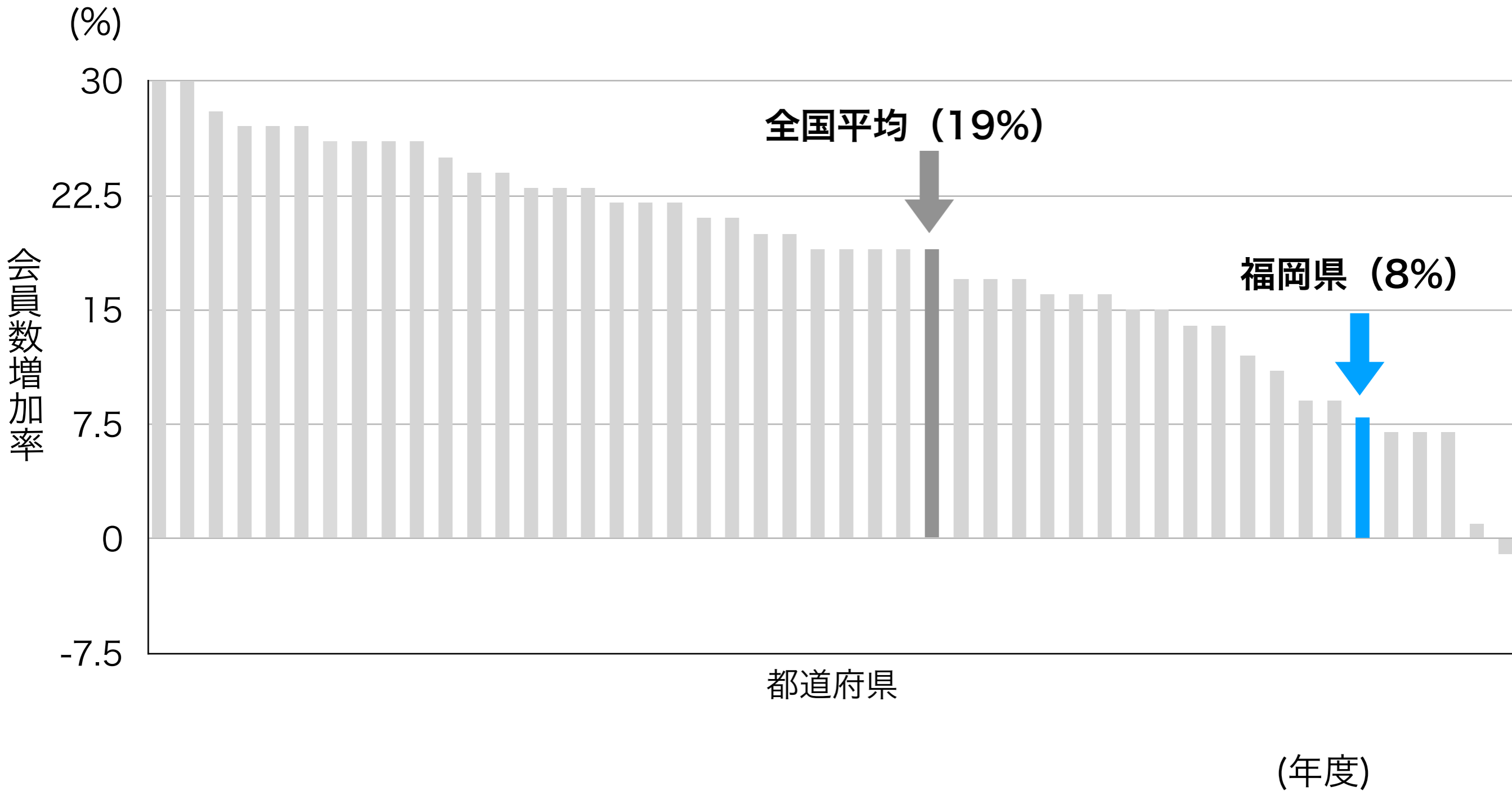
# 福岡県理学療法士会の 会員数、および新卒者入会者数に関する報告

# 都道府県士会会員数の推移



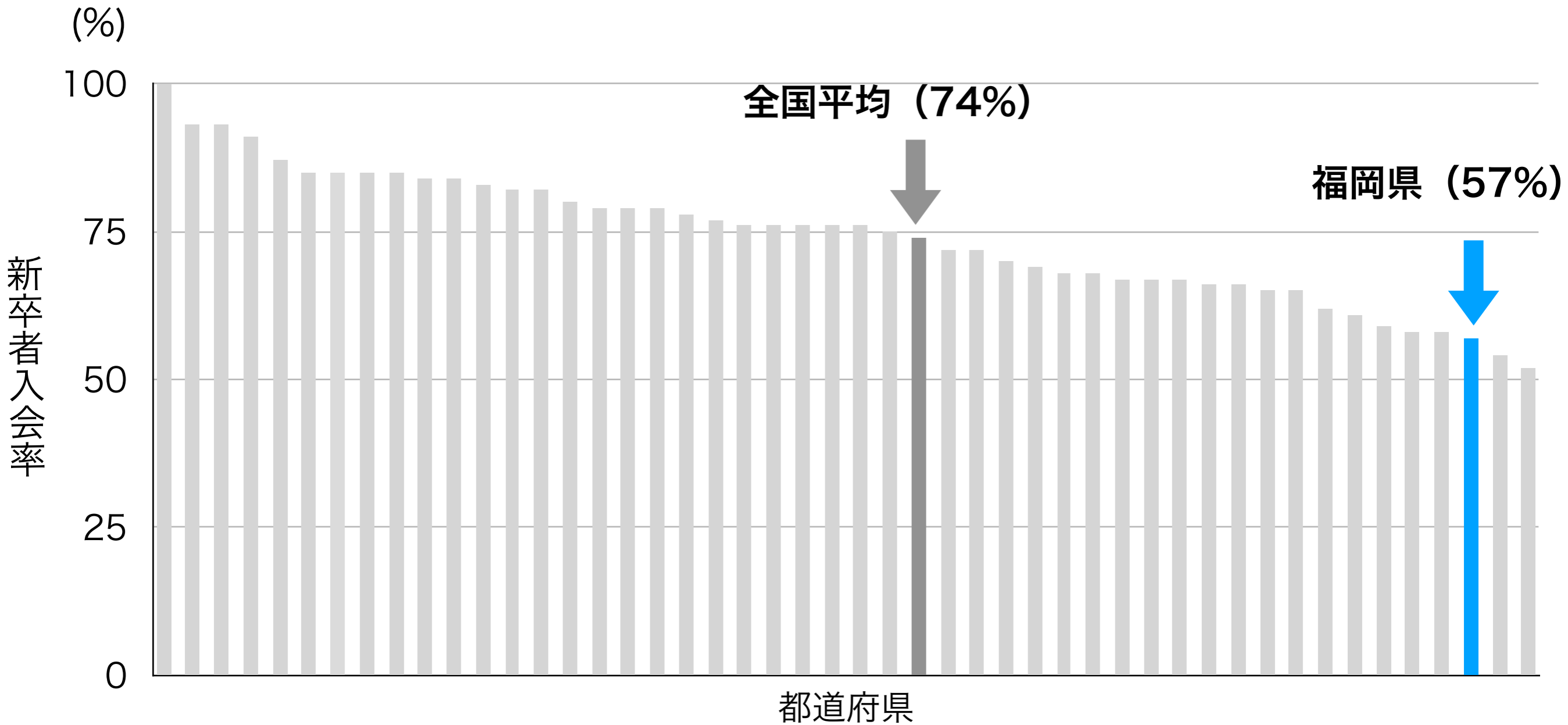
会員数は全国的には微増しているが、福岡県では2017年以降横這いの状態。

# 会員数5年間増加率



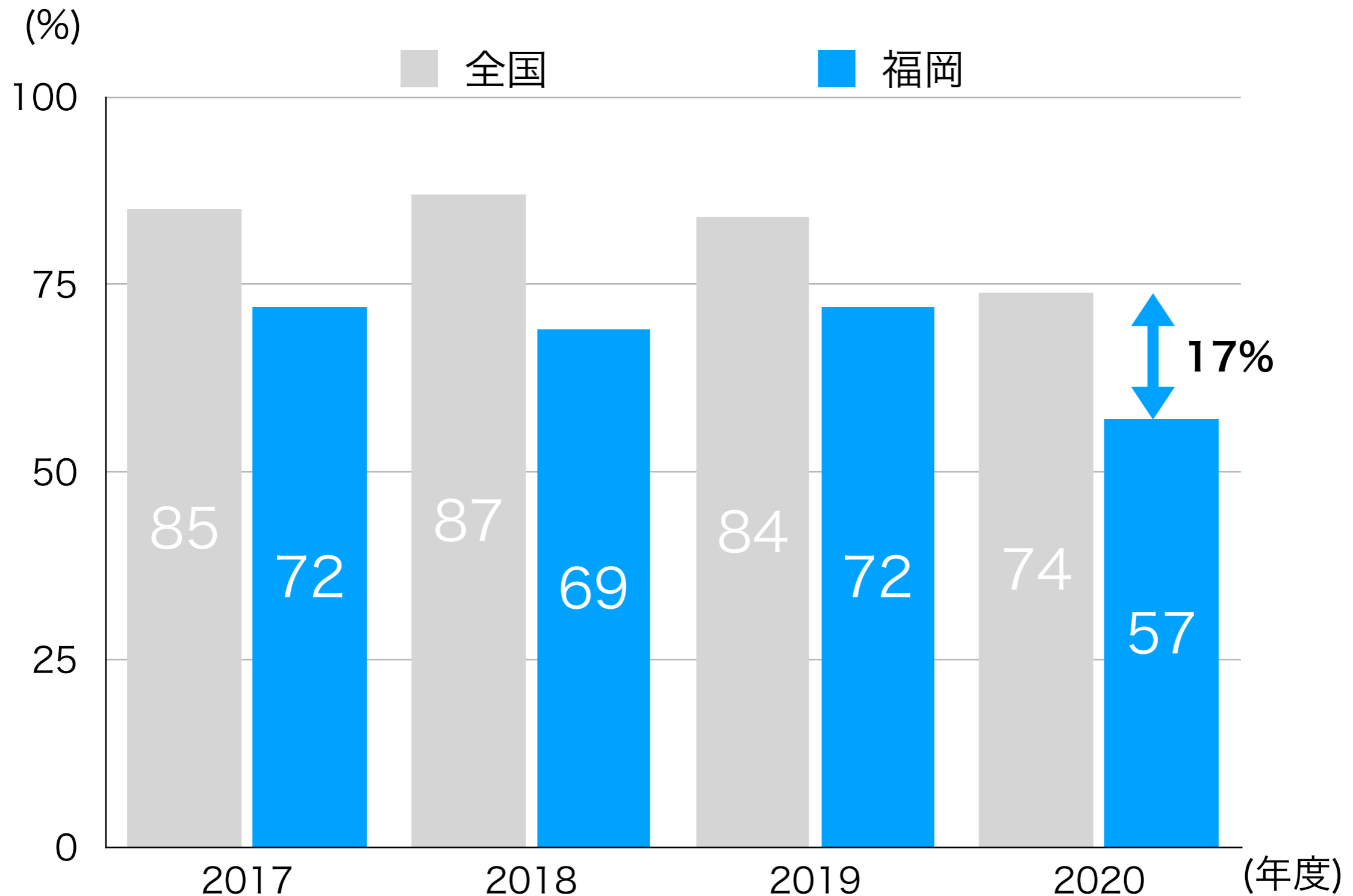
福岡県の過去5年間（2015-2020）の会員数増加率は全国平均を下回る。

# 新卒者入会率 (2020年度)



福岡県の新卒者入会率は全国平均を下回る。

# 新卒者入会率の推移



新卒者入会率は全国的に低下しているが、福岡県は全国平均を下回る。

# 新卒者入会率低下の要因

## 新卒者入会率低下の要因（推察）

1. 学生の価値観の多様化
2. 金銭的負担感
3. 新卒者のニーズと県士会が提供するサービスのミスマッチ
4. 県士会についての認知度不足・県士会の営業不足

# 新卒者入会率低下に対する対策

## 新卒者入会率低下に対する対策（案）

### 1. 当会役員による入会促進のための養成校への出前講義の実施

ー 卒業を控える学部生に対して、当会役員が出前講義（例：社会における理学療法士の役割・立ち位置など）を行い、その中で県士会への入会を呼びかける。

### 2. 学部生に対する新入オリエンテーションの案内配布

ー 卒後間もなく開催される新入オリエンテーションに関する案内を当会が作成し、養成校の先生方から学生に配布頂く。

### 3. その他



## 【学術局】

## [学術誌編集部]

## I. 理学療法福岡35号内容

## 1. 巻頭言:宇戸前学術局長

「2040年の将来像 ～医療・介護分野の技術革新と未来～」

## 2. 特集:新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

## 1)「急性期の臨床現場」:垣添 慎二 氏(北九州市立医療センター)

「新型コロナウイルス感染症患者における急性期リハビリテーションの取り組み」

## 2)「回復期の臨床現場」:森 駿一朗 氏(霧ヶ丘つだ病院)

「後方支援病院から見た新型コロナウイルス感染後の理学療法」

## 3)「生活期の臨床現場」:古川 郁美 氏(桜十字在宅支援センター)

「訪問リハビリテーションにおける感染対策の実際」

## 4)「養成学校の現状」:廣滋 恵一 氏(九州栄養福祉大学)

「学生教育における新型コロナウイルス感染症の影響と対策 ～大学の現状～」

## 3. 講演録:

## 第102回福岡県理学療法士会学術研修大会

## 1)対馬 栄輝 氏(弘前大学大学院)

テーマ:「理学療法研究のデザイン」

## 第30回福岡県理学療法士学会

## 2)金子 文成 先生(慶応義塾大学リハビリテーション医学教室)

テーマ:「計測科学と理学療法

～脳卒中後運動麻痺にかかわるニューロメカニクスの立場から～」

## 3)岸本 裕歩 先生(九州大学基幹教育院自然科学理論系部門)

テーマ:「計測科学に基づく介護予防事業の展開」

## 4)木村 朗 先生(群馬パース大学保健科学部)

テーマ:「加速度計に注目した身体活動定量化に内部障害の予測性を加えた計測科学のエッセンスを～身体活動量の定量化その過去・現在・未来～」

## 4. 教育講座

## 金子 秀雄 氏(国際医療福祉大学)

テーマ:知っておきたい研究の基礎知識

## 5. 県学会受賞論文

## 1)第30回県学会 最優秀賞

## 原田 伸哉 氏(福岡志恩病院)

演題名:「鏡視下腱板修復術後の患者立脚型評価(Shoulder36)に影響を与える因子の検討」

## 2)第30回県学会 Case Report Award

## 永富 祐太 氏(九州大学病院)

演題名:「IoT技術を利用して自己管理強化型包括的在宅心臓リハビリテーションを実施した狭心症の一症例」

## 6. 調査・研究

## 【原著】

## 1)樋口 貴彦 氏(宗像水光会総合病院)

「骨粗鬆症患者のQOL(Quality of life)にサルコペニアが及ぼす影響」

## 2)西宮 亜樹 氏(福岡志恩病院)

「内側開大式高位脛骨骨切り術の術後満足度に関する因子について」

## 3)烏山 昌起 氏(九州栄養福祉大学)

「肩関節周囲炎患者の夜間痛と睡眠障害の関連性について」

## 4)伊原 直 氏(福岡リハビリテーション病院)

「脳卒中患者の家族に対する脳卒中教室の実行可能性と不安に対する効果:予備的研究」

## 【調査報告】

## 5)宇野健太郎 氏(北九州市立門司病院)

「リハビリテーション従事者における離職意思の規定要因に関する調査」

## 【症例報告】

## 6)若菜 理 氏(新古賀病院)

「心室中隔穿孔発症にて長期臥床となった高齢患者で、少量頻回の低強度レジスタンストレーニング導入後にADLが短期間で改善傾向となった症例」

7. 編集後記:兵頭編集部部長

以上

## 学術研修部会議実施報告

1. 第23回学術研修部会議

日 時：令和3年12月10日（金） 19：00～19：50

場 所：Web開催

内 容：支部別管理者研修会について

出務者：7名

2. 第24回学術研修部会議

日 時：令和3年12月13日（月） 19：00～20：00

場 所：Web開催

内 容：九州ブロック管理・運営研修会について

出務者：8名

3. 第25回学術研修部会議

日 時：令和3年12月14日（火） 20：00～20：40

場 所：Web開催

内 容：領域別管理者研修会について

出務者：5名

4. 第26回学術研修部会議

日 時：令和3年12月27日（月） 19：00～19：40

場 所：Web開催

内 容：支部別管理者研修会の司会・内容について

出務者：3名

5. 第27回学術研修部会議

日 時：令和4年1月24日（月） 19：00～20：50

場 所：Web開催

内 容：第104回福岡県理学療法士会学術研修大会について

出務者：5名

学術研修部研修会実施報告

1. 九州ブロック管理・運営研修会

日 時：令和3年12月19日（日） 9：00～15：00

場 所：Web開催

テーマ：理学療法士に求められる臨床実践能力と到達目標  
～領域別新人教育方法とその実践～

講 師：白石 浩 氏（日本理学療法士協会）

高木 亮輔 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

江草 典政 氏（島根大学医学部附属病院リハビリテーション部）

遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）

土居 誠治 氏（愛媛十全医療学院）

福留 史剛 氏（豊島病院）

司 会：善明 雄太 氏（小倉リハビリテーション学院）

参加者：53名

出務者：5名

2. 支部別管理者研修会（北九州支部）

日 時：令和4年1月7日（金） 19：00～21：00

場 所：Web開催

テーマ：協会の求める管理者像

福岡県士会における士会組織化の方向性と管理者の協力体制  
各施設における管理体制と実態について

講 師：西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）

諫武 稔 氏（社会医療法人青洲会）

島添 裕史 氏（製鉄記念八幡病院）

司 会：善明 雄太 氏（小倉リハビリテーション学院）

参加者：10名

出務者：3名

3. 支部別管理者研修会（筑後支部）

日 時：令和4年1月14日（金） 19：00～21：30

場 所：Web開催

テーマ：協会の求める管理者像

福岡県士会における士会組織化の方向性と管理者の協力体制  
各施設における管理体制と実態について

講師：西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）  
諫武 稔 氏（社会医療法人青洲会）  
岩佐 聖彦 氏（久留米大学医療センター）  
司会：福田 輝和 氏（朝倉医師会介護支援センター）  
参加者：13名  
出務者：1名

4. 支部別管理者研修会（福岡支部）

日時：令和4年1月19日（水） 19：00～21：00  
場所：Web開催  
テーマ：協会の求める管理者像  
福岡県士会における士会組織化の方向性と管理者の協力体制  
各施設における管理体制と実態について  
講師：西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）  
諫武 稔 氏（社会医療法人青洲会）  
吉田 純一 氏（新吉塚病院）  
司会：大嶋 裕 氏（木村病院）  
参加者：19名  
出務者：5名

5. 領域別管理者研修会（急性期）

日時：令和4年1月25日（火） 19：00～21：20  
場所：Web開催  
テーマ：協会の求める管理者像  
福岡県士会における士会組織化の方向性と管理者の協力体制  
各施設における管理体制と実態について  
講師：西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）  
諫武 稔 氏（社会医療法人青洲会）  
原田 伸哉 氏（福岡志恩病院）  
司会：善明 雄太 氏（小倉リハビリテーション学院）  
参加者：7名  
出務者：0名

## 教育研修部会議

### 1. 第4回 教育研修部 会議

日 時:令和4年1月6日(木) 19:00~21:00

場 所:Web開催

内 容:1. 教育研修部事業 進捗状況について  
2. 予算折衝会議後の次年度の事業計画について  
3. 学生と5年目以下を対象にしたモチベーションアップセミナーの検討

出務者:8名

### 2. 第5回 教育研修部 会議

日 時:令和4年1月25日(火) 19:00~21:00

場 所:福岡県理学療法士会 事務所

内 容:次年度の学術研修大会(土会主催症例検討会)について

出務者:6名

## 臨床実習指導者講習会 会議

## 1. 第6回 臨床実習指導者講習会 会議

日 時:令和3年12月22日(水) 19:00~21:00

場 所:Web開催

- 内 容:
1. 臨床実習指導者講習会の開催手続き説明と現状報告
  2. 次年度の臨床実習指導者講習会の各校開催日時について
  3. 次年度臨床実習指導者講習会における参加費(資料代)について
  4. 臨床実習指導者講習会における世話人の遠隔参加の通信費について
  5. 第8-9回 臨床実習指導者福岡県講習会の世話人・講師について
  6. 次年度の臨床実習指導者講習会の世話人講師の依頼書について
  7. 世話人調書および修了証書の県士会ならびに協議会の管理について
  8. 次年度臨床実習指導者講習会の開催手続き諸費用の振り込みについて

## 報 告: 1. 臨床実習指導者講習会の開催手続き説明と現状報告

第7回臨床実習指導者講習会終了:修了者418名

2. 次年度の臨床実習指導者講習会の各校開催日時について

2022/4/16,17:福岡リハビリテーション専門学校、

麻生リハビリテーション大学校

福岡医療専門学校

2022/5/21,22:福岡リハビリテーション専門学校

2022/6/4,5:福岡天神医療リハビリ専門学校

2022/6/11,12:九州栄養福祉大学

2022/6/18,19:福岡リハビリテーション専門学校

2022/6/25,26:九州栄養福祉大学

福岡医療専門学校

2022/7/9,10:九州栄養福祉大学

2022/7/23,24:福岡医療専門学校

3. 次年度臨床実習指導者講習会における参加費(資料代)について  
福岡県理学療法士養成校連絡協議会で協議し、会員1000円、非会員20000円で合意した。
4. 臨床実習指導者講習会における世話人の遠隔参加の通信費について  
県士会の会議開催規定に準じて、1日2000円で合意した。
5. 第8-9回 臨床実習指導者福岡県講習会の世話人・講師について  
特になし
6. 次年度の臨床実習指導者講習会の世話人講師の依頼書について  
開催校が作成・発送することで合意した。
7. 世話人調書および修了証書の県士会ならびに協議会の管理について  
協議会アカウントで管理するために各校で持ち帰り議題となった。
8. 次年度臨床実習指導者講習会の開催手続き諸費用の振り込みについて  
特になし

出務者:13名





# 九州理学療法士 学術大会 2022 in 福岡

特別企画

《人数限定 日本リハビリテーション発祥地記念館・九州リハビリテーション大学校記念館ツアー開催》



学会HP

大会テーマ

つなく ～歴史、地域、理学療法士をつなく～

2022年

会期

11月26日(土) 27日(日)

会場

北九州国際会議場

新型コロナウイルス感染拡大などの影響により  
学術大会形式が変更になることがあります



会場案内

大会長

西浦健蔵 (甘木中央病院)

主催：日本理学療法士協会 九州ブロック会

主管：公益社団法人 福岡県理学療法士会



## 特別企画

「日本リハビリテーション発祥地記念館・九州リハビリテーション大学校記念館」見学ツアー

※各日 限定 25 名まで

参加資格：学術大会参加者 料金：無料

## プログラム

### 【大会記念企画】

「(仮) 理学療法の過去・現在・未来をつなぐ」

半田 一登 先生 (日本理学療法士連盟 会長)

橋元 隆 先生 (九州栄養福祉大学 教授)

### 【特別講演】

「(仮) 超急性期から生活期におけるエビデンスに基づく理学療法の実践」

田島 文博 先生 (和歌山県立医科大学 教授)

### 【シンポジウム】

「卒前教育・卒後教育をつなぐ」

白石 浩 先生 (日本理学療法士協会 常務理事)

森田 正治 先生 (国際医療福祉大学 教授)

遠藤 正英 先生 (桜十字グループ福岡事業本部 リハビリテーション統括)

### 「臨床と研究をつなぐ」

「(仮) 運動器疾患と研究」

平川 善之 先生 (福岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長)

「(仮) 内部疾患と研究」

花田 匡利 先生 (長崎大学病院 リハビリテーション部 主任)

「(仮) 中枢神経疾患と研究」

宮良 広大 先生 (鹿児島大学病院 リハビリテーション部)

### 「フレイル」

「(仮) フレイル (フレイル検診)」

池田 久雄 先生 (柳川すぎ病院 院長)

「(仮) オーラルフレイル」

柿木 保明 先生 (九州歯科大学 名誉教授)

「(仮) コグニティブ (認知的) フレイル」

神崎 恒一 先生 (杏林大学 教授)

### 【市民公開講座】

「(仮) 久山町研究 これまでの 50 年とこれからの 50 年をつなぐ」

清原 裕 先生 (公益社団法人久山生活習慣病研究所 代表理事)

(国立大学法人九州大学 名誉教授)

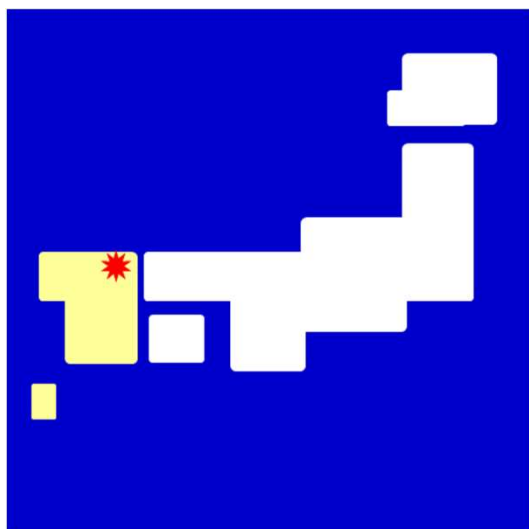
## 会場

北九州国際会議場 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目 8-1

## お問い合わせ

九州理学療法士学術大会事務局





# 九州理学療法士学術大会 2022 in福岡

テーマ 『～つなぐ～』

会期

2022年11月26日(土)～27日(日)

大会長

公益社団法人 福岡県理学療法士会 会長  
**西浦 健蔵** (甘木中央病院)

会場

**北九州国際会議場**  
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30

主催

日本理学療法士協会 九州ブロック会

主管

公益社団法人 福岡県理学療法士会

人数限定!



特 別 企 画



# 日本リハビリテーション発祥地記念館 バスツアー



リハビリテーションの聖地を訪ねてみませんか?



(九州栄養福祉大学小倉南区キャンパス)

九州理学療法士  
学会大会2022

in福岡

大会基調  
講演

## 「(仮)理学療法士の過去・現在・未来をつなぐ」

- 半田 一登 先生(日本理学療法士連盟 会長)
- 橋元 隆 先生(九州栄養福祉大学)

九州理学療法士  
学術大会2022

in福岡

特別  
講演

## 「(仮)超急性期から生活期におけるエビデンスに 基づく理学療法の実践」

- 田島 文博 先生(和歌山県立医科大学)

シンポ  
ジウム

- 1.「卒前教育・卒後教育をつなぐ」
- 2.「臨床と研究をつなぐ」
- 3.「フレイル」



一般  
演題

一般演題受付

2022年3月14日(月)~4月25日(月)

2022年2月19日

局長各位

公益社団法人 福岡県理学療法士会  
表彰委員会 諫武 稔

2021年度福岡県理学療法士会功労賞・感謝状受賞者の推薦について(依頼)

拝啓

平素より表彰委員会活動へのご協力、厚く感謝申し上げます。さて、添付の表彰規程に基づき2021年度県士会功労賞候補者選定のため、下記の要領により該当者をご推薦いただきたくお願い申し上げます。

また、表彰規程第8条の感謝状対象者(団体も可)についても、該当者がいらっしゃいましたら合わせて書類のご提出をお願い申し上げます。なお、提出期限までにご推薦が無い場合には、該当者なしとさせていただきます。

敬具

記

1. 提出書類

- 1) 県士会功労賞・感謝状候補者調書(PDF ファイル)1部
- 2) 感謝状推薦書(該当者有の場合)

2. 提出期限:2022年3月4日(金)

提出書類はすべてメールでのデータ送付でお送りいただきますようお願い申し上げます。

提出書類送付先: isaake@seisyukai.jp

3. 補足

- 1) 県士会功労賞推薦にあたっては、推薦条件を定めた「表彰規程」第27条第1項から4項をご確認ください。

以上

《お問合せ先》  
(公社)福岡県理学療法士会 表彰委員会 諫武 稔  
E-MAIL: isatake@seisyukai.jp

# 県士会功労賞・感謝状授賞候補者(団体) 調書

作成年月日 年 月 日

候補者氏名(フリガナ)		支部 地区名	
性別 男・女	所属:		

推薦基準該当にチェックしてください:

**【県士会功労賞】**

- 年齢は原則として、45歳以上とする。
- 本会の活動に10年以上従事し、理学療法への向上、発展に顕著な功績があったと認められたとき。
- 本会に20年以上(またはそれに準ずる程度)在籍し、功労のあったとき。
- その他(会長が必要と認めたとき等)

主な活動※県士会での活動をご記入ください

(例)氏は、〇〇年から〇〇まで〇〇、〇〇の役職を務め、特に〇〇に貢献した。〇〇分野では〇〇の活動を行った他、現在は〇〇の活動を行い〇〇に取り組んでいる。

**【感謝状】**

- 本会の活動を10年以上支援いただき、理学療法士の知名度向上又はイメージアップに貢献した
- 理学療法士と連携をとり理学療法士の発展に寄与したもの
- 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。

感謝状贈呈理由:

部局	推薦者氏名
----	-------

※記載欄が足りない時は、別紙に記載の上、本紙に添付してください。

## 表彰規程

### 第1章 総則

第1条 定款第41条に基づき、本会に表彰委員会(以下単に委員会という)を置く。

### 第2章 表彰委員会に関する項

第2条 委員会は会員または会員外の表彰について審議する。

2. 会長より諮問されたもののほか適宜会長へ推薦するものとする。

第3条 委員会の委員は、理事会の議決を経て会長が任命する。

第4条 委員会は4名をもって構成し、委員長は委員の互選とする。

第5条 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

第6条 委員に欠員が生じた場合は、理事会の決議を経て会長が任命する。なお、その場合の任期は前任者の残任期間とする。

### 第3章 表彰に関する項

第7条 会員表彰

以下の項目をすべて満たすものを表彰する。

- 1) 年齢は原則として、45歳以上とする。
- 2) 本会の活動に10年以上従事し、理学療法士の向上、発展に顕著な功績があったと認められたとき。
- 3) 本会に20年以上(またはそれに準ずる程度)在籍し、功労のあったとき。
- 4) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。

第8条 会員内・外表彰(感謝状)

会員内・外の個人または団体で、永年にわたり本会の指導・発展に貢献されたと認められ以下のいずれかを満たすものを表彰する。

- 1) 本会の活動を10年以上、理学療法士の知名度向上又はイメージアップに貢献した  
もの
- 2) 理学療法士と連携をとり理学療法士の発展に寄与したもの
- 3) 会長が必要と認めた場合。ただし、理事会の承認を得るものとする。

第9条 表彰候補者選出

- 1) 各地区・各局より表彰規程第7条の該当者を選出し委員会へ報告する。
- 2) 委員会で該当者を検討し、理事会で承認を得なければならない。

第10条 表彰は表彰状を授与し、副賞を贈ることができる。

第11条 本規程の変更は、理事会の決議を経て、総会で報告する。

付則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。